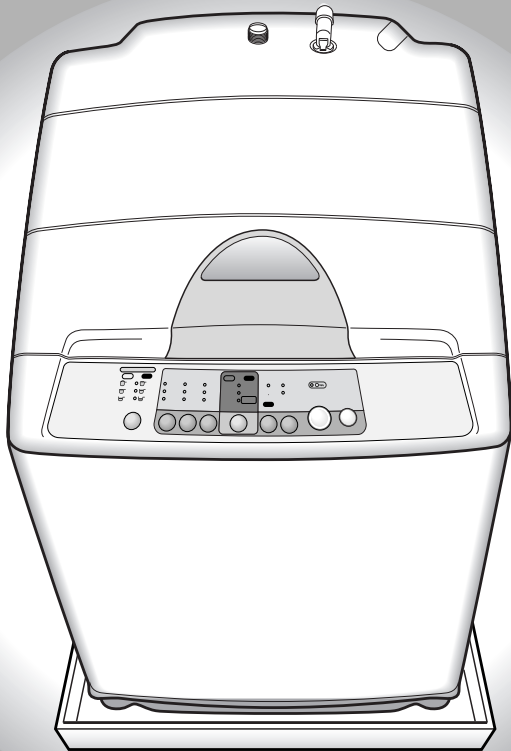
取扱説明書

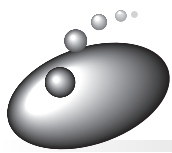
HITACHI
Inspire the Next

日立 全自動 電気洗濯機

形 名

NW-6BZ

ステップ ウォッシュ
お湯取物語
日立 全自動洗濯機

このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート・保証書とともに大切に保存してください。

ホーム＆ライフ
ソリューション

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

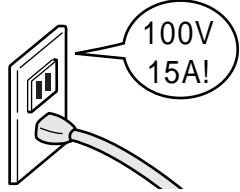
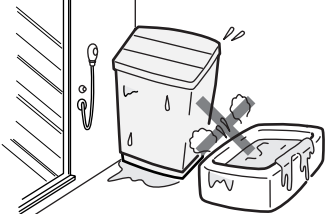
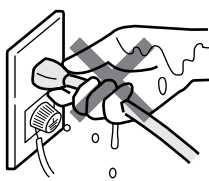
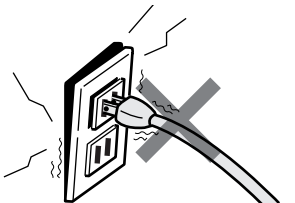
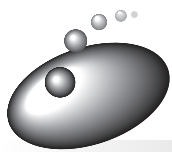
⚠ 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

「警告や注意を促す」内容のものです。

してはいけない「禁止」内容のものです。

必ず実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警　告

分解禁止

絶対に分解したり修理・改造しない

- 火災・感電・けがの原因になります。
- 修理は、販売店にご相談ください。

電源

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

- 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

アース接続

アース線は必ず取り付ける

- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

水場禁止

浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

- 感電や漏電による火災の恐れがあります。

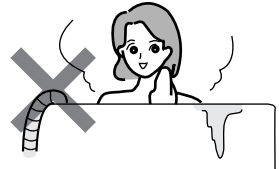
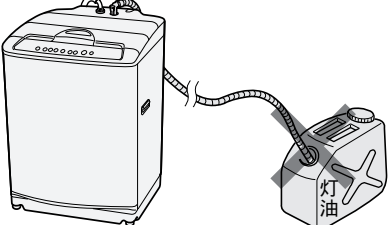
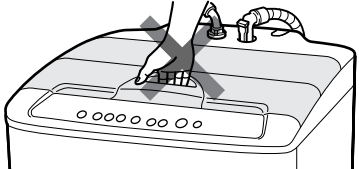
ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。

注意

傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。

警 告

禁止

電源コードを傷つけない

（傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない）

- 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

清掃

電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく

- 火災の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 感電やけがをすることがあります。

禁止

脱水槽が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物などに手などを触れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。

禁止

洗い・すすぎ中の洗濯・脱水槽には手を入れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。
(槽内に手を入れる場合は、一時停止させて完全に停止してから行ってください)
- 洗いの終了時や排水開始時には槽が低速で回転しますので、特に注意してください。

禁止

幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない
また、洗濯機の近くに台を置くなどしない

- 洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

禁止

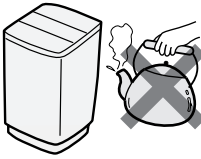
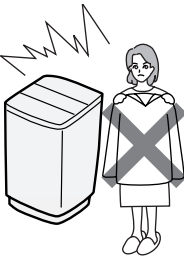
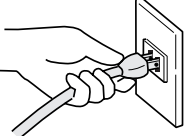
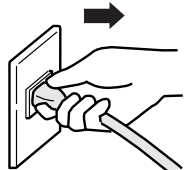
引火物は絶対に洗濯槽に入れない近づけない

（灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物）

- 爆発や火災の恐れがあります。

禁止

お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけない

- ショート・感電の原因になります。

安全上のご注意(続き)

⚠ 警　告

火気禁止

ローソク、蚊取り線香、煙草などの火気を近づけない

● 火災の恐れがあります。

禁止

入浴中は風呂水吸水はしない

● 万一の感電を防ぐためです。

禁止

お湯取りホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない

● 爆発や火災の原因になります。

禁止

ロックされた状態のふたを無理に開けない

● ふたやロック機構が破損し、けがをしたり、洗濯ができなくなります。

⚠ 注　意

禁止

洗濯時に温水を使用する場合、50℃以上のお湯は使用しない

● プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

禁止

防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしない

● 洗濯物が痛んだり、脱水中に異常振動して、けがをする恐れがあります。

―例えば―

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、ダウンジャケットなどや水を通しにくいふとんカバー、シーツ類

注意

電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く

● 感電やショートして発火することがあります。

長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

● 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く(長期間使用しなかった場合も同様)

● 給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

ふたなどのプラスチック部品に洗剤（特に液体洗剤）がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐに拭きとる

● そのまま放置すると、プラスチック部品が破損し、けがをする恐れがあります。

⚠ 注　意

禁止

洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せたりしない

- 変形・破損によりけがをする恐れがあります。

禁止

運転中は洗濯機の下に手足などを入れない

- 回転部があり、けがをする恐れがあります。

水もれ

洗濯前は必ず水道栓を開いて、水もれがないか確認する

- ねじがゆるんだりしていると、水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

洗濯機を使用しないときは、必ず水栓を閉じておく

- 万一の水漏れを防ぐためです。

給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける

- 水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でユニオンナットが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締めつけてください。

ユニオンナット

ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎてⒷをしっかり締める

- 付属品以外のジョイントを使用すると水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でねじやつぎてが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締めつけてください。

禁止

お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、「ふとん」「ドライ」コース以外では絶対に使用しない

- 水の飛びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

洗濯機を据え付けるときは排水ホースの刻印文字を本体の端に必ず合わせる

- 内部でたるんでいると、他の部品と接触し、ホースが破れて、水漏れするなど思わぬ被害を招くことがあります。

禁止

浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない

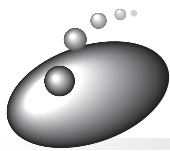
- サイホン現象によりポンプ運転が終了しても水が出っ放しになります。

禁止

クリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてをはずさない

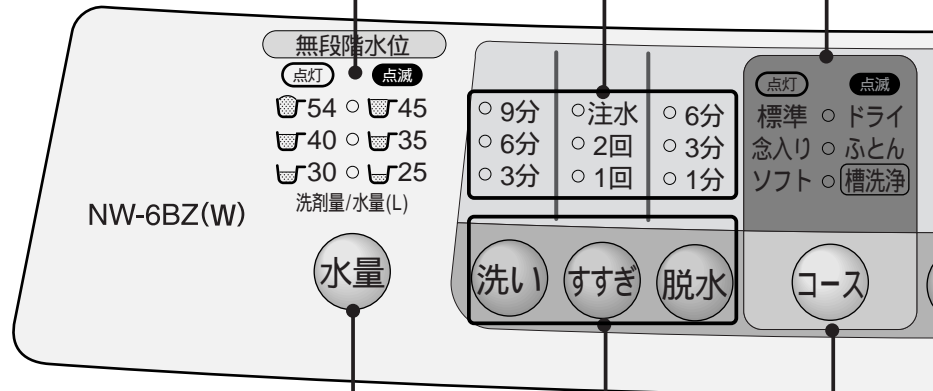
- サイホン現象により風呂水が流れ出て床面を濡らす恐れがあります。

操作パネルのはたらき

洗剤量目安表示

洗剤量はコンパクト(濃縮)粉末洗剤を表します。 ☞11

洗濯内容表示

洗い、すすぎ、脱水の各ランプが点灯して、洗濯内容をお知らせします。

- 運転中は、各行程のランプ点滅で進行状況をお知らせします。

水量ボタン

水量をお好みで設定するときや、かくはん中に水を足したいときに使います。

- スタート後の変更は、洗い、すすぎが終わるまでの間受け付けます。一時停止してから行ってください。(給水開始から規定水位になるまでの間は変更できません。)
- 洗いやすすぎ中に水を足したいときは、ボタンを押している間給水します。(各コースの最高水位以上は給水しません。)

洗い・すすぎ・脱水ボタン

洗い、すすぎ、脱水の内容をお好みで設定するときや、設定内容を変えるときに使います。

- スタート後の変更は、一時停止して行ってください。給水開始から規定水位になるまでの間、また洗いが終わると変更できません。(変更できないコースもあります。☞38)

コースボタン

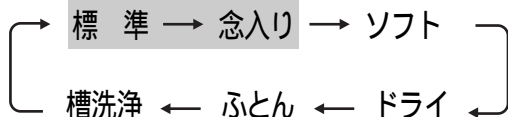
洗濯物や汚れに応じた5種類のコースが選べます。 ☞18

- 選んだコースをランプの点灯、点滅で表示します。

- 水量の「54L」、洗いの「9分」、すすぎの「ため2回」、脱水の「6分」、予約の「9時間後」、お湯取の「洗い」、コースの「標準」を選んだときに2回続けて受け付け音がします。

コース表示

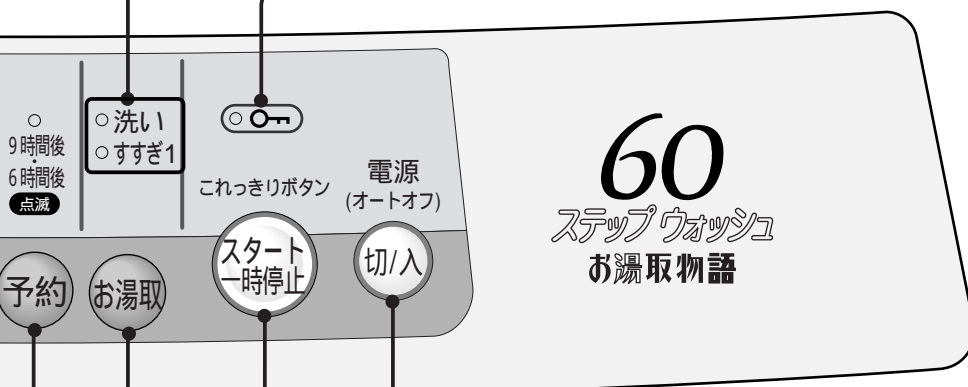
選んだコースが点灯します。
コースボタンを押すごとにランプの点灯が移動します。（　　部は順番が変わることがあります）

標　準 → 念入り → ソフト
槽洗浄 ← ふとん ← ドライ

お湯取表示

ランプの点灯で風呂の残り湯を利用する行程をお知らせします。

チャイルドロック表示

フタがロックされているあいだ、ランプが点灯します。

- 給水開始前、ふたがロックされます。☞ 41

予約ボタン

予約運転をするときに使います。☞ 32

- 9時間後、6時間後のいずれかに、洗濯を終了させることができます。
- 「ソフト」「ドライ」「ふとん」「槽洗浄」コースでは設定できません。

お湯取ボタン

風呂の残り湯を利用してお洗濯するときに使います。☞ 16

- 「ドライ」コースでは設定できません。
- 前回選んだ内容を記憶します。
- 水道水を利用するときは、お湯取表示をすべて消してください。
- スタート後は洗い行程中のみ変更できます。

スタート/一時停止ボタン「これっきりボタン」

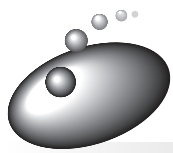
スタートや一時停止に使います。

- 脱水中に一時停止ボタンを押すと、ブレーキをかけ終わるまですべてのボタンを受け付けず、ふたも開きません。

電源スイッチ

電源の「入」「切」に使います。

- オートオフ機能
  運転が終わるとブザーが鳴り、電源が自動的に切れます。またスタートせずに放置していると5分後に自動的に切れます。☞ 52

- 2つ以上のボタンを同時に押さないでください。
  誤動作することがあります。

各部のなまえ

☞ のあとの数字は主な説明のあるページです

給水口 ☞ 46

電源コード

アース線

洗濯・
脱水槽
☞ 43

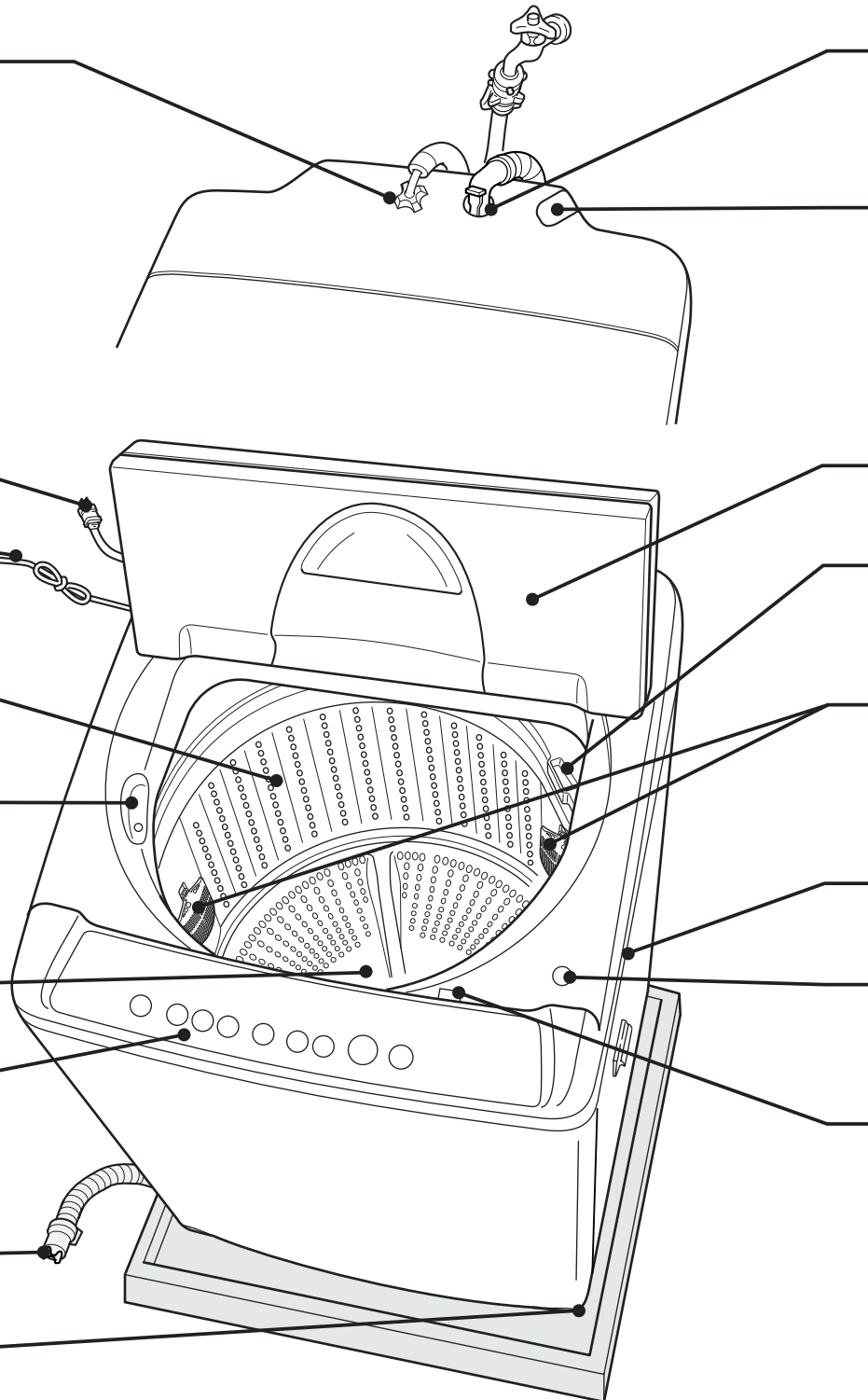
液体洗剤･漂白剤
注入口
☞ 12

かくはん翼

操作パネル
☞ 6

排水ホース

調節脚
☞ 据付説明書

前側の脚の高さを
調節できます。

風呂水吸水口
☞ 16、17、46

除湿形乾燥機用
排水口
☞ 49

ふた

ソフト仕上剤
注入口 ☞ 12

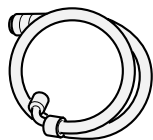
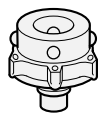
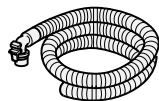
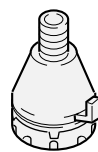
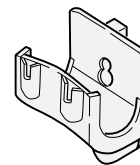
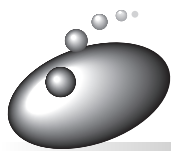
糸くず
フィルター
☞ 44

ホース掛け

水準器
☞ 据付説明書

チャイルドロック機構
☞ 41

付　属　品（「据付説明書」を参照ください）

給水ホース	ワンタッチつぎて	お湯取ホース（吸水ホース）	クリーンフィルター	脚キャップ（高さ調整用）	お湯取ホース掛け ☞ 50
（1本）	（1個）	（1本）（約4m）	（1個）	（6個）	（1個）

お洗濯を始める前に

洗濯機の準備

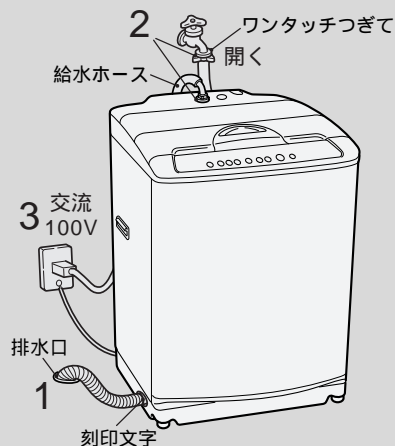
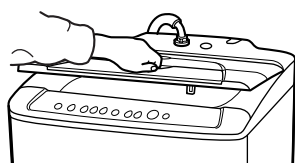
初めてのご使用

別冊の「据付説明書」にしたがい、洗濯機を確実に設置してからご使用ください。

ふだんのご使用

1 排水ホースの先端を排水口にしっかりと差し込む
2 給水ホースをつなぎ、水栓をゆっくり開く
3 電源プラグをコンセントに差し込む

ふたの開けかたについて

- ふたを開けるときは、折り曲らないように持ち上げてください。
ふたが開きにくいことがあります。

洗濯物の準備

ひもは結んで、ファスナーは閉める

- 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

毛玉や糸くずが気になるものは裏返す

どろや砂は取り除く

衣類の異物は取り除く(ポケットの中も忘れずに)

- 衣類を傷めたり、故障の原因になります。

色落ちしやすいものは分けて洗う

- 青いジーンズがかくはん翼で擦られると色落ちする恐れがあります。

デリケートな衣類はネットに入れる

レースのついた衣類やワイヤー入りブラジャーなどは念のため市販の洗濯ネットに入れて洗ってください。

- 万一の衣類の傷付きを防ぐためです。

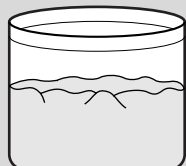
糸くずが気になるものはネットに入れる

コーデュロイなどの特殊加工衣料や黒いストッキングなど糸くずの付着が気になるときは、市販の糸くず防止用「洗濯ネット」に入れて洗ってください。

しみは早めに処理しておく

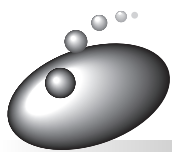
しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗い洗剤などで処理をしておくとより効果的です。

洗濯物の入れかた

洗濯物はできるだけ均一に入れる

大物や水に浮きやすいものから先に入れる

- 布の動きがよくなります。
- 水の飛び跳ね防止のためです。

ジーンズなど厚手のものは均一によく押し込む(脱水中のはみ出しを防ぐためです)

- 給水中に上から手で押さえ、水を十分にしみ込ませてください。
- 水の飛び跳ね防止のためです。

洗濯量の検知と洗剤量(目安)、水量表示について

洗濯量の検知について

洗濯物を入れてお洗濯するコースを選び、スタートさせると、センサーが洗濯物の量をはかり、洗剤量(目安)と水量を表示します。(「ソフト」「ドライ」「ふとん」「槽洗浄」コースは行いません)

1 洗濯物を入れ、電源スイッチを押す。お洗濯のコースを選んで、スタートボタンを押す。

水の入っていない状態で、かくはん翼が回転し、洗濯物の量をはかります。

2 洗濯量に応じた洗剤量と水量を表示します。

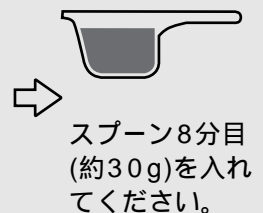
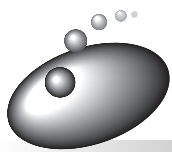
3 洗剤を投入します。(☞ 12〜15)

(☞ 12〜15)

- 洗剤、ソフト仕上剤、漂白剤を投入後、本体のふたを閉めてください。
- 洗剤量と水量を表示した後、洗剤などの投入のために約１分間待ちます。(この間に「水量」ボタンを押すと待たずに運転を開始します)
- 洗濯槽に水が入っている場合や、運転開始後に洗剤を追加投入するときは、洗剤は洗濯槽に入れてください。

洗剤量(目安)表示について

表示はコンパクトタイプの粉末洗剤に入っている計量スプーンによる投入量を表しています。

- スプーンはすりきり一杯で約37gのものを基準にしています。(その他の洗剤は ☞ 14)
- 洗剤の銘柄によってスプーンの大きさが異なりますので詳しくは洗剤の表示に従ってください。
- 洗剤カップによる絵表示はおおよその目安です。

液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤の使いかた

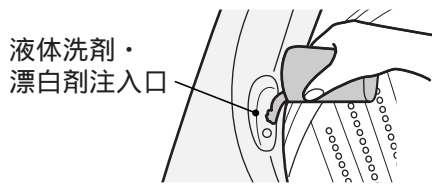
液体洗剤/漂白剤

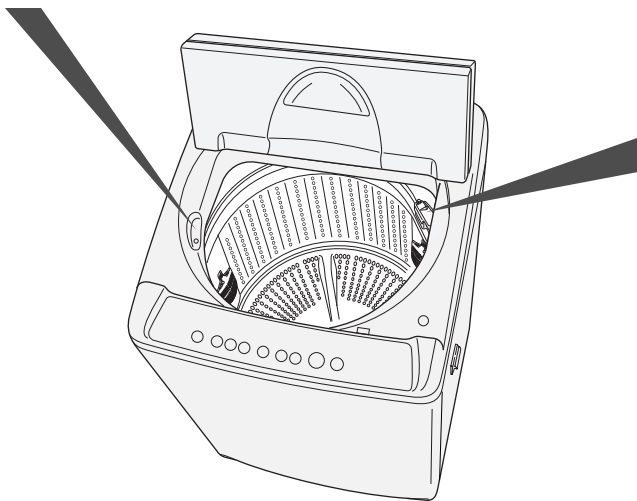
液体洗剤

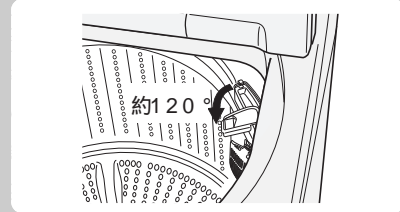
水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。

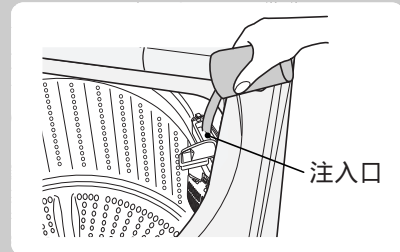
- 予約運転のときは、2倍にうすめてご使用ください。

漂白剤

洗い始めに水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。

ご注意

- 使用量および使いかたについては、液体洗剤、漂白剤の表示に従ってください。
- 漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。

ソフト仕上剤

1 **ソフト仕上剤注入口のふたを開けます。**

- ふたは約120°までしか開きません。無理に開くと破損する恐れがあります。

2 **洗濯が始まる前に水量表示に合わせてソフト仕上剤をソフト仕上剤注入口に入れてください。**

- ソフト仕上剤が注入口に入れにくい場合は、洗濯槽を片側に寄せてください。

3 **ソフト仕上剤注入口のふたを閉めます。**

- ふたは必ず閉めて運転してください。

4 **ソフト仕上剤は最終すすぎの前に自動的に槽内に投入されます。**

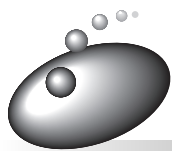
- ソフト仕上剤は、脱水槽の回転を利用して投入する方式のため、注入口に入れた仕上剤は中間脱水のたびに注入口内の室を移動して見えなくなり、最終すすぎの前に槽内に投入されます。

〈ソフト仕上剤量の目安〉

	水　量	25L	30L	35L	40L	45L	54L
ソフト仕上剤量	濃縮タイプ	6 mL	7 mL	8 mL	9 mL	10 mL	12 mL
	一般タイプ	17 mL	20 mL	23 mL	27 mL	30 mL	36 mL

- 濃縮タイプ：水30Lに6.6mL使用の場合。
- 一般タイプ：水30Lに20mL使用の場合。

お願い

- 濃縮タイプは固まりやすいので、原液と同量の水で2倍にうすめてから入れてください。
- ソフト仕上剤の「1回の注入量」は45mL以下にしてください。これより多く入れても有効に働きません。
- ソフト仕上剤を注入したまま、長時間(12時間以上)放置しないでください。注入口の中で固化し、動作不良の原因となります。
- 洗濯機が傾いていたり、給水中に槽を傾けたりすると、注入口に水が入る場合があります。（仕上剤の効果が失われます）
- 洗剤は適量をご使用ください。多すぎると、すすぎ効果・ソフト仕上剤の効果が落ちます。

粉石けん（天然油脂）を使う

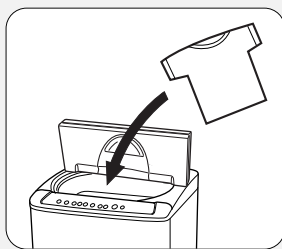
洗剤投入ケースには粉石けんを絶対に入れないでください。

洗濯機で直接溶かす場合

1 電源スイッチを入れ、「洗いのみ」3分を設定し、水量を「25L」にセットし、運転を始める。
「洗いのみ」の設定のしかた ☞ 38

2 給水が終わり、かくはんが始まったら、粉石けんを入れ、運転する。

3 粉石けんが溶けたら電源スイッチを「切」にして、洗濯物を入れる。

- 洗濯物を十分、洗剤液に浸します。

4 電源スイッチを「入」にして、お望みのコースを選び運転する。

- 水が入っていますので、洗剤量、水量は多めに表示されることがあります。

粉石けんが溶けにくいとき

1 バケツなどに30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する。

2 十分かき回しながら適正量の粉石けんを少しずつ入れる。

3 給水が始まったら、一時停止して槽に入れる。

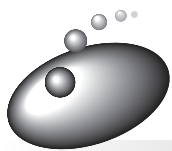
- 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かしたあと、槽に入れます。

4 スタートを押し、運転を開始する。

お願い・ご注意

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすがないと黄ばみや、においの原因になります。
- 使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- 粉石けんを使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす（金属石けん）の発生を抑えることができます。

次の場合は粉石けんを使用しないでください。

- **予約運転のとき**
  槽内で固まる恐れがあります。
- **「ふとん」コースや「ドライ」コースのとき**

洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量について

形　名	洗濯量(kg)	水　量(手動設定)	洗剤量目安表示	合成洗剤 コンパクトタイプ 粉末 水30Lあたり20g	合成洗剤 コンパクトタイプ 粉末 水30Lあたり15g	合成洗剤 コンパクトタイプ 水30Lあたり2
NW-6BZ	6	54L		43g	32g	43mL
	5	45L		36g	27g	36mL
	4	40L		29g	22g	29mL
	3	35L		26g	19g	26mL
	2	30L		20g	15g	20mL
	1	25L		17g	13g	17mL

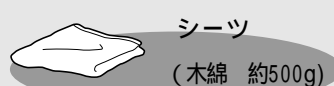
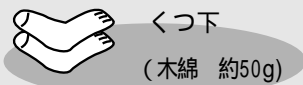
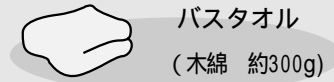
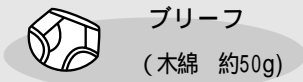
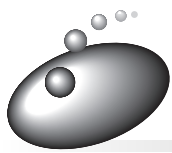
■洗剤量について

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

- 洗剤量(目安)表示は、コンパクト粉末洗剤に同梱されているスプーン(すりきり一杯約37g)を基準にしています。
- 軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。
- 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になったり、泡による弊害が起こる場合があります。また、洗濯槽内に溶け残り、つまりの原因になることがあります。
- 固形タイプ、もしくはシートタイプの洗剤は入れすぎると溶け残る場合があります。

■洗濯量について

- 表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
- 通常の衣類では洗える量は表示の7～8割が適当です。
  布の動きが止まるようであれば、洗濯物の入れすぎですので、布の動き具合を見て調節してください。

	中性洗剤		粉石けん(天然油脂)	ソフト仕上剤 濃縮	ソフト仕上剤 普通
0mL	水30Lあたり25mL	水30Lあたり40mL	水30Lあたり40g	水30Lあたり6.6mL	水30Lあたり20mL
	54mL	86mL	86g	12mL	36mL
	45mL	72mL	72g	10mL	30mL
	37mL	59mL	59g	9mL	27mL
	32mL	51mL	51g	8mL	23mL
	25mL	40mL	40g	7mL	20mL
	21mL	33mL	33g	6mL	17mL

風呂水を使ってお洗濯する

■洗濯機の準備(☞ 10)をしたあと、お湯取ホースをセットします。
■お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水給水するためです。(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

お湯取ホースのセットのしかた セット時のご注意については ☞ 据付説明書

1 お湯取ホースを準備する

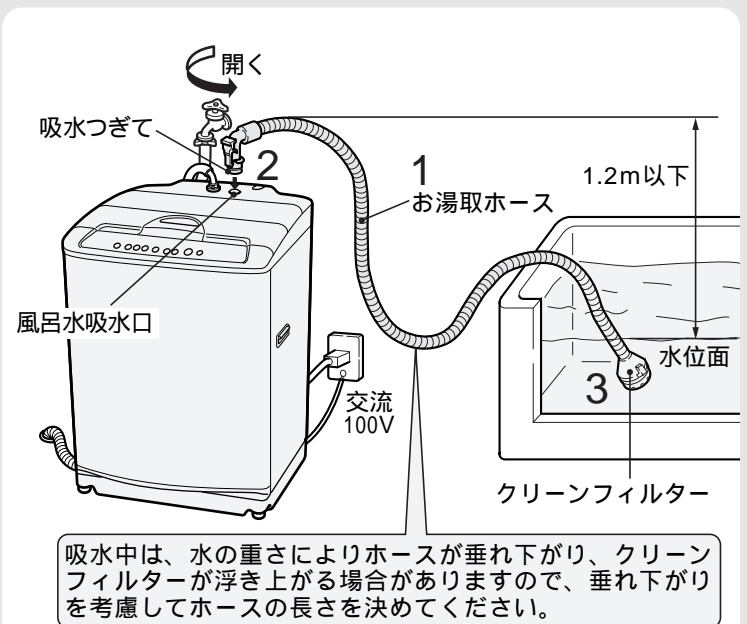
- 浴槽と洗濯機の距離に合わせてホースを切断してご使用ください。
  詳しくは ☞ **据付説明書**

2 吸水つぎてを風呂水吸水口に差し込む

- 確実に取り付けてください。
  お湯取ホースの取り付け ☞ **50**

3 クリーンフィルターを浴槽の中に沈める

- クリーンフィルターが水面から浮き上がらないようにしてください。

※付属のお湯取ホース(約4m)で長さが足りないときは、別売りの7mホースをご利用ください。 ☞ **57**

風呂水吸水の設定のしかた

■お湯取ボタン お湯取 を押し、風呂水を使う行程を設定します。
■ボタンを押すごとに設定が変わります。選んだ内容は記憶します。

		洗い	すすぎ1
1回押す	洗い	風呂水	水道水
2回押す	洗い すすぎ1	風呂水	風呂水
3回押す	「お湯取」なし	水道水	水道水

ドライコースは風呂水の利用ができません。

- 注水すすぎの場合、規定水位まで風呂水を吸水後、水道水を注水します。
- 水量ボタン 水量 による補給水は水道水になります。
- 洗いの給水中に一時停止をしてお湯取ボタン お湯取 を押すと、風呂水を使う行程が変えられます。
- すすぎ行程では、風呂水を使う行程は変えられません。

お湯取ボタンをセットし、スタートしたあとの給水動作

① 水道水を約15秒間給水します。

- 風呂水ポンプへ呼び水を給水します。
- 水道水圧が低く、呼び水できない場合は、コップなどで風呂水吸水口に約180mlの水を入れてください。

② 風呂水ポンプが風呂水を吸い上げる。

- 風呂水ポンプが運転を始めてから風呂水を吸い上げるのに約1～3分かかります。(ホース内の空気を抜くためです)
- 風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。(自吸性能を向上させるためです)

風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなったとき

自動的に水道水に切り替わり運転を続けます。(以降の行程もすべて水道水に切り替ります)
このときはエラー表示でお知らせします。詳しくは ☞ **51**

エラー表示が出たときは

- 水道水給水中に一時停止し、エラーの原因を取り除いてください。(点検のしかたは ☞ **51**)
- 洗い行程の給水中に、引き続き風呂水を使う場合は、再度風呂水吸水を設定してください。

- エラー表示はそのコースが終わるまで表示しています。
- エラー表示中に一時停止→スタートするとエラー表示が消えます。

お湯取ホース取扱上のお願い

■ホースを傷付けないでください。

- 浴室などのドアではさみ込まないでください。
- 無理な力をかけないでください。
- 金属部分とのこすれに注意してください。

■ホースの外しかた、収納については ☞ 50

■ご注意については ☞ 5

お洗濯コースの選びかた

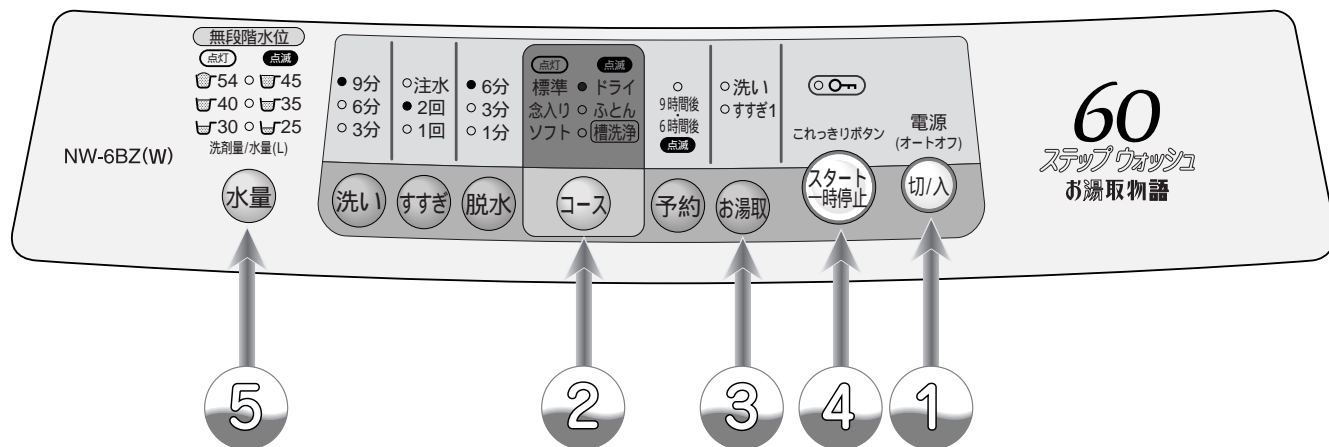
この洗濯機には 5 種類の洗濯コースがあります。
下表を目安にして、洗濯物の種類や汚れ具合に適した洗濯コースを選んでください。

洗濯物の種類	おすすめの全自動コース		おすすめの洗剤
汚れの多いもの 	**えり、そで、くつ下などのがんこな汚れに**	**念入り** 強めの水流でしっかり洗います。 ☞ 21	**粉末合成洗剤** **液体洗剤** （液体洗剤・漂白剤注入口に入れてください）
一般の衣類 	**ふだんのお洗濯に**	**標　準** 洗濯物に適した内容で自動的に洗います。 ☞ 19	
デリケートな衣類 手洗イ 	**ランジェリーや「手洗イ」表示のセーターなどに**	**ソフト** 手洗い水流でやさしく洗います。 ☞ 23	**液体中性洗剤** （液体洗剤・漂白剤注入口に入れてください） **粉末合成洗剤** **液体洗剤**
ドライ、ドライ、手洗イ**、表示の衣類** 	**ドライマーク表示のセーター、ブラウスなどに**	**ドライ** 回転水流でやさしく洗います。 ☞ 25	**ドライマーク衣類専用洗剤** **液体中性洗剤** （液体洗剤・漂白剤注入口に入れてください）
大物 	**掛ふとん、毛布に**	**ふとん** ふとん水流でやさしく洗います。 ☞ 29	**液体洗剤** **羽毛などは液体中性洗剤** （液体洗剤・漂白剤注入口に入れてください）

洗剤投入トレイは「ドライ」「ふとん」コースでは使えません。

- 「お湯取」は前回選んだ内容を記憶しています。☞ 16
- 「ドライ」「ふとん」コースは別売のお洗濯キャップ「MO-F76」が必要です。☞ 57
- 粉石けんをご使用になる場合は ☞ 13

「標準」コース

水、電気、時間を節約してしっかり洗う

「標準」が点灯しているときは ③ へ

2 **コースボタン コース を押して、「標準」を選ぶ**

- コースボタンを押すごとにランプの点灯・点滅位置が移動します。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときは ④ へ

3 **お湯取ボタン お湯取 を押して、風呂水吸水を設定する**

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞16

- かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量を表示します。 ☞11
- 洗剤量と水量を表示した後、洗剤などの投入のために約１分間待ちます。(この間に「水量」ボタンを押すと待たずに運転を開始します)
- ふたを閉めたあとは、洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシングします。洗濯内容を決めるためです。

5 洗剤量(目安)に従って、
洗剤を入れ、ふたを閉める

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
：**液体洗剤**

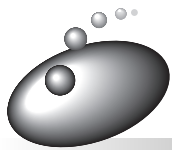
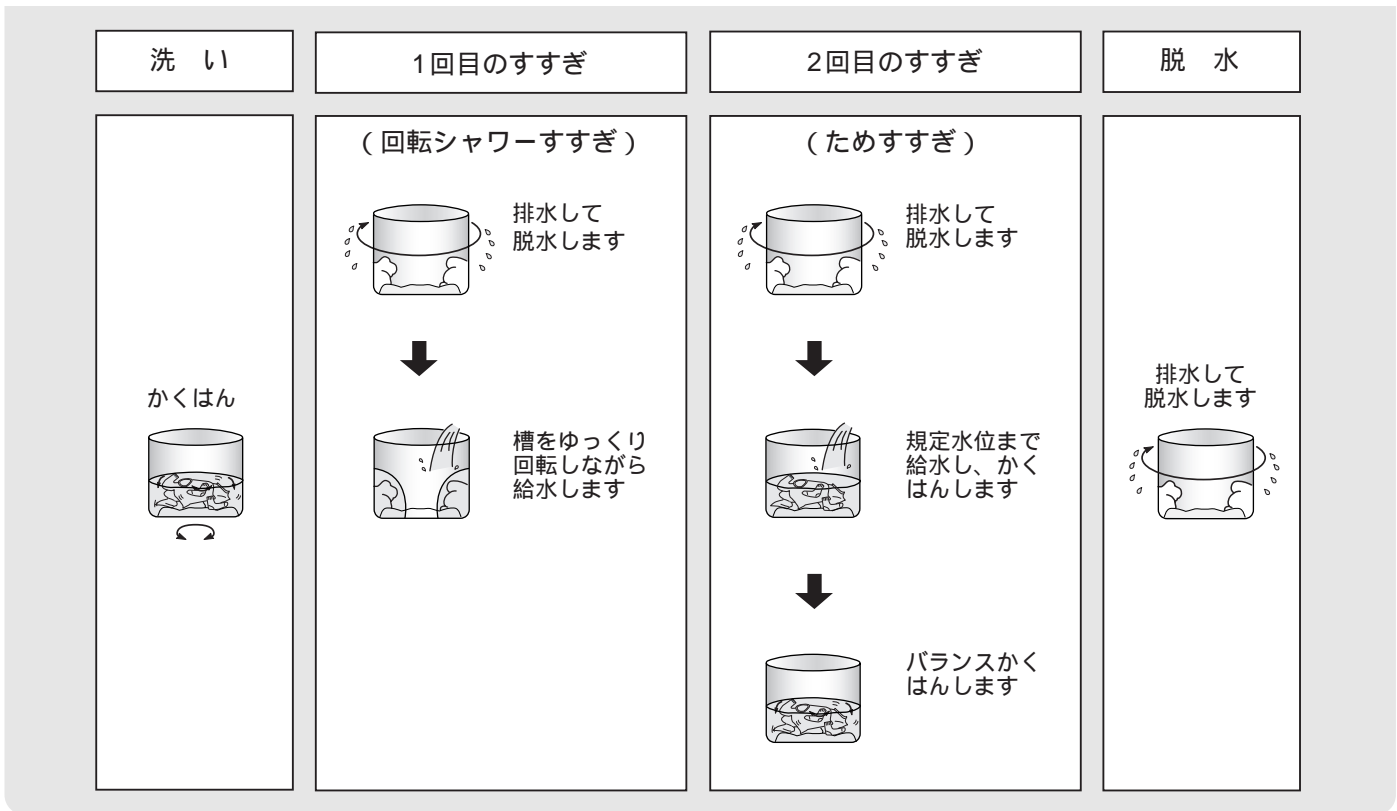
- **洗剤の入れかたについては** ☞ 12、13

ブザーでお知らせします

洗濯終了

「標準」コース(続き)

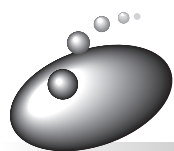
「標準」コースの洗濯動作

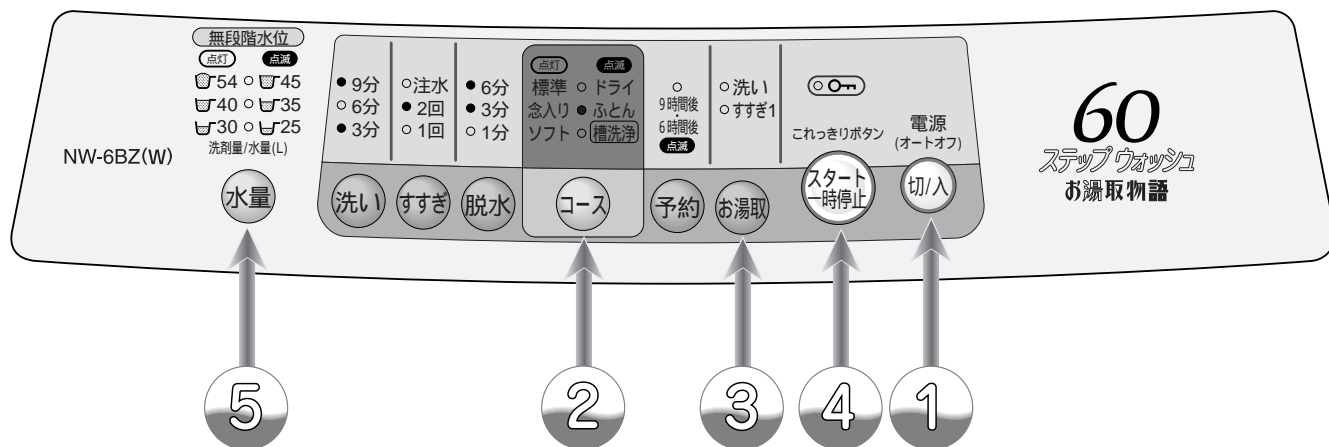
洗　い	1回目のすすぎ	2回目のすすぎ	脱　水
かくはん	(回転シャワーすすぎ) 排水して脱水します ↓ 槽をゆっくり回転しながら給水します	(ためすすぎ) 排水して脱水します ↓ 規定水位まで給水し、かくはんします ↓ バランスかくはんします	排水して脱水します

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき ☞ 12

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。

■ 1 回目のすすぎに風呂水を利用するときは、すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。

お願い
- 化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため、水位が低くなることがあります。大物や厚手のものを先に入れてください。
- 水量が少ないと気になるときは、水量ボタンでお好みの水位に変更してください。

- あらかじめ 25L 以下の水が洗濯槽に入っている場合には、スタート後に約 5L 排水してから給水します。

「念入り」コース

がんこな部分汚れもきれいに洗う

① 洗濯物を入れ、電源 切/入 を押す

「念入り」が点灯しているときは ③ へ

② コースボタン コース を押して、「念入り」を選ぶ

- コースボタンを押すごとにランプの点灯・点滅位置が移動します。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときは ④ へ

③ お湯取ボタン お湯取 を押して、風呂水吸水を設定する

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞16

④ スタートボタン スタート一時停止 を押す

- かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量を表示します。☞11
- 洗剤量と水量を表示した後、洗剤などの投入のために約１分間待ちます。(この間に「水量」ボタンを押すと待たずに運転を開始します)
- ふたを閉めたあとは、洗濯物の質を検知するため、低い水位と規定水位でセンシングします。洗濯内容を決めるためです。

⑤ 洗剤量(目安)に従って、洗剤を入れ、ふたを閉める

使用する洗剤	**：粉末合成洗剤**
	：液体洗剤

- **洗剤の入れかたについては** ☞ **12、13**

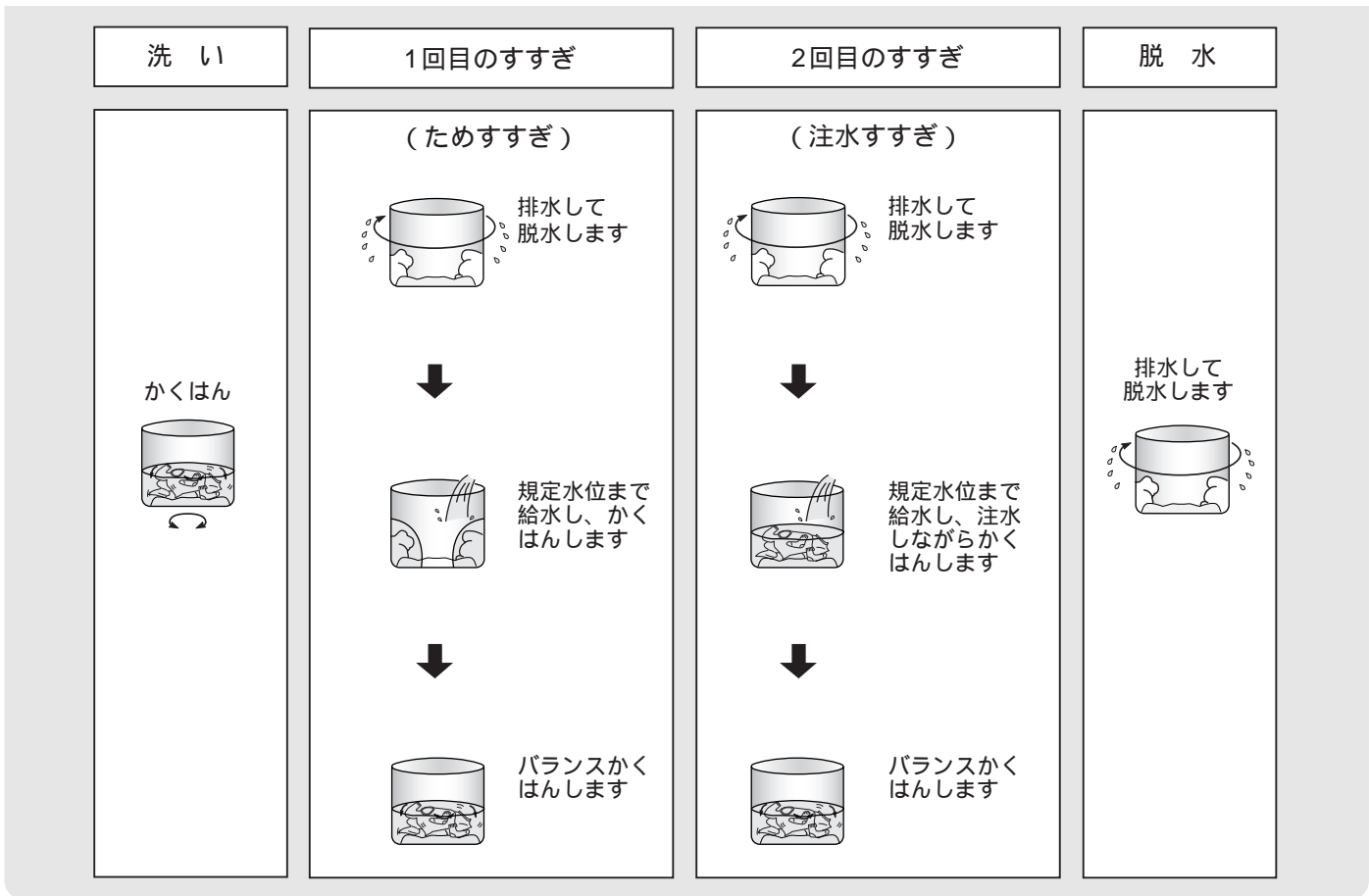
ブザーでお知らせします

洗濯終了

いつものお洗濯

「念入り」コース(続き)

「念入り」コースの洗濯動作

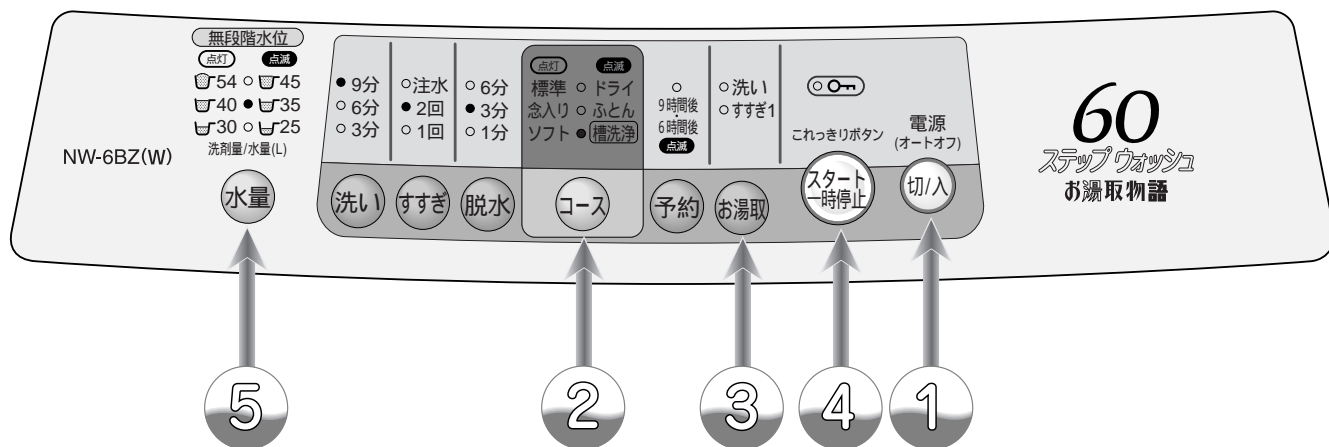
洗　い	1回目のすすぎ	2回目のすすぎ	脱　水
	(ためすすぎ)	(注水すすぎ)	
かくはん	排水して脱水します	排水して脱水します	排水して脱水します
	↓	↓	
	規定水位まで給水し、かくはんします	規定水位まで給水し、注水しながらかくはんします	
	↓	↓	
	バランスかくはんします	バランスかくはんします	

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき ☞ 12

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。

ご注意

- 長時間衣類に付いていた汚れや黄ばみは、浸透洗浄でも落ちないことがあります。(前洗いや漂白剤のご使用をおすすめします)
- 傷みの気になる衣類は洗わないでください。(衣類を傷める恐れがあります)
- あらかじめ 25L 以下の水が洗濯槽に入っている場合には、スタート後に約 5L 排水してから給水します。

「ソフト」コース

布傷み、布からみ少なくソフトに洗う

1 洗濯物を入れ、電源 切/入 を押す

● 洗える量は 3.8kg までです。

2 コースボタン コース を押して、「ソフト」を選ぶ

● コースボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときは ④ へ

3 お湯取ボタン お湯取 を押して、風呂水吸水を設定する

● お湯取の設定は次回へ記憶されます。

● お湯取の設定のしかたは ☞16

4 スタートボタン スタート一時停止 を押す

● 洗剤量と水量を表示した後、洗剤などの投入のために約1分間待ちます。(この間に「水量」ボタンを押すと待たずに運転を開始します)

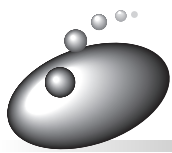
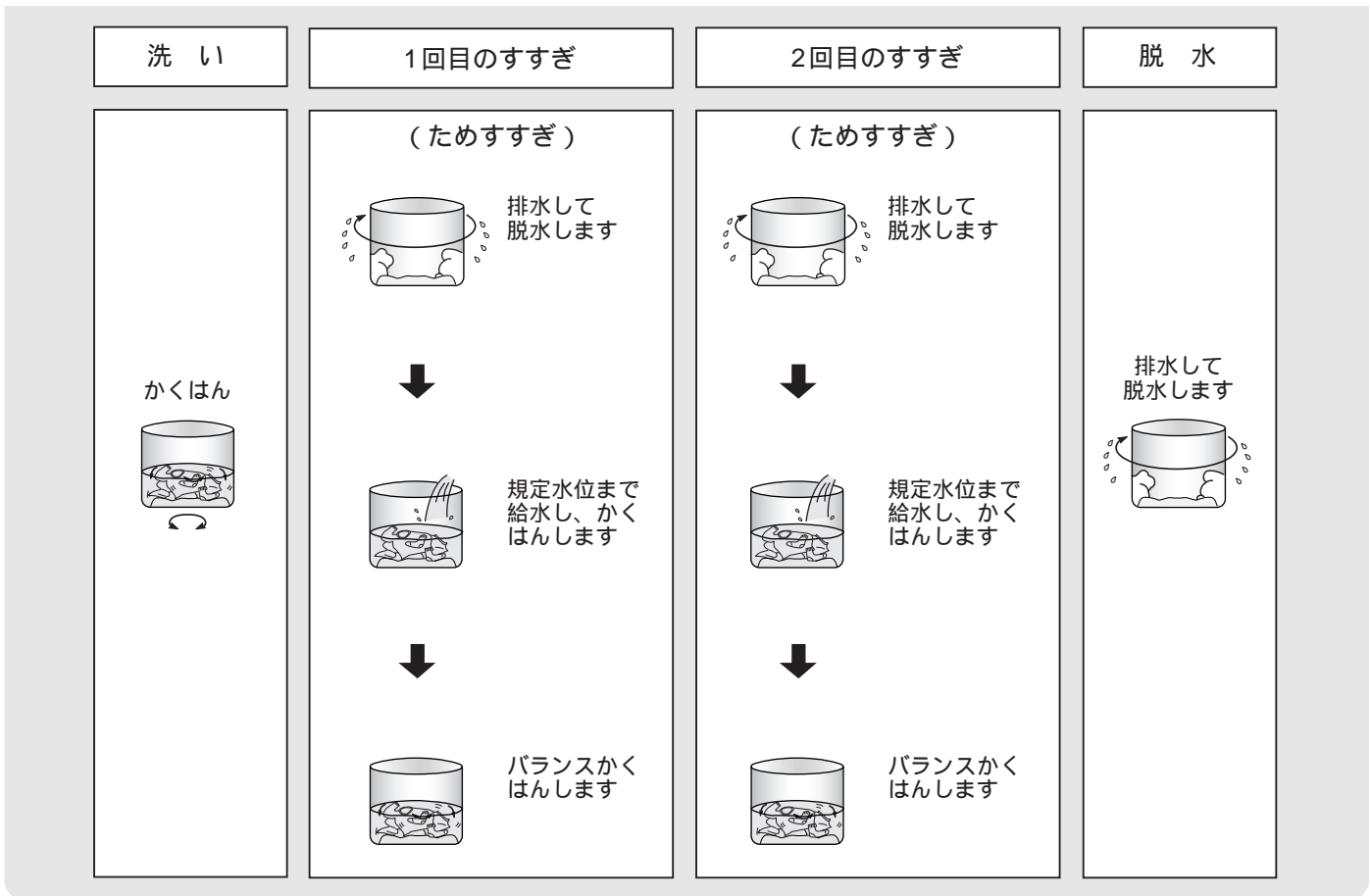
使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
：**液体洗剤**
：**液体中性洗剤**

5 洗剤を入れ、ふたを閉める

● 洗剤の入れかたについては ☞ **12、13**

「ソフト」コース(続き)

「ソフト」コースの洗濯動作

洗　い	1回目のすすぎ	2回目のすすぎ	脱　水
かくはん	(ためすすぎ) 排水して脱水します ↓ 規定水位まで給水し、かくはんします ↓ バランスかくはんします	(ためすすぎ) 排水して脱水します ↓ 規定水位まで給水し、かくはんします ↓ バランスかくはんします	排水して脱水します

■「ソフト」コースの予約運転はできません。

■軽い汚れの場合、洗剤は通常の 5 ～ 6 割が適当です。

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき ☞ 12

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。

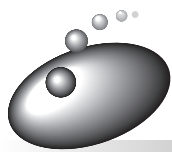
■脱水のシワや絞りすぎが気になる場合は 脱水 を押し、脱水時間を短めに設定してください。

洗濯が終ったら

ウールのセーターなどは、形くずれしないように干すのがポイントです。

● 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

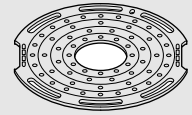
ご注意 **つぎの物は洗わないでください。**

● 絵表示が ドライ のみで、手洗イ 表示のないもの。
● 羊毛以外の獣毛素材。(カシミア、アンゴラ、モヘヤなど)
● レース編みなど特殊な編みかたのもの。
● あらかじめ 25L 以下の水が洗濯槽に入っている場合には、スタート後に約 5L 排水してから給水します。

「ドライ」コース

お洗濯を始める前に

■「ドライ」コースでお洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F76)」が必要です。 ☞ 57

- お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

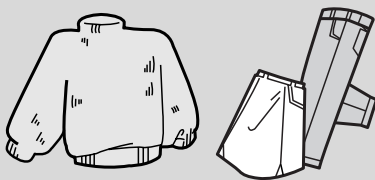
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて ☞ 34、35

■「ドライ」コースは、かくはん翼を回転させず、洗濯槽を回す槽回転水流で、手洗イ 表示のデリケートな衣類や、ドライ 表示のドライマーク衣類をやさしく洗い上げるコースです。

- 素材によっては洗えないものもあります。
- 衣類に力をかけない洗いかたをしますので、脂汚れや泥汚れ、シミなどは前処理をしてください。

洗えるもの、洗えないものの確認

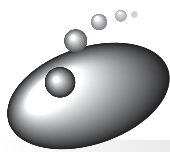
洗えるもの

衣類の取扱い絵表示	手洗イ 表示があるもの ドライ 表示があるもの

- セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミヤなど)
- スラックス、スカート
- ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
- 学生服、セーラー服

※ ドライ 表示があっても、洗えないものがあります。
右の「洗えないもの」を参照してください。

洗えないもの

- 皮革製品、皮革装飾品
- 装飾物(羽、毛皮など)のついた衣料
- レーヨン、キュプラおよびその混紡品
- 色落ちしやすいもの
- 和服、和装小物
- ネクタイ、スーツ、コート
- コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使用したもの)、エンボス加工(凹凸模様)をしたもの
- 絹、ウールなどで強くよじった糸(強撚糸)を使用したもの(特に織り柄)
- ベルベット、コール天などのパイル地
- 衣類の取扱い絵表示がないもの

ご注意 ● 上記以外の衣類については、洗剤の説明書に従ってください。

「ドライ」コース(続き)

お洗濯物の準備

衣類の準備

- しみやひどい汚れがあるときは、前もって汚れを落としておきます。
- ボタンやししゅうがついている衣類は裏返にします。
- ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

- 色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
  色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。
- スカーフ、外国製の衣類は色落ちしやすいので十分に注意してください。

脂汚れ、シミなどを落ちやすくする

えり、そでなどの脂汚れ

- そで口、えり、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

シミ

- 裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。

シミの抜きかたワンポイント

1 **万一、衣類にシミがついた場合は、「3 倍程度の洗濯液でつけ置き洗い」をしてください。**
※上記対応でシミが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。

2 **漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。**
各々、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

※酸化型
(1)塩素系：漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。
(2)酸素系：色・柄物に使えますが、粉末の場合のみ毛・絹には使えません。
※還元型
水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツの襟の芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

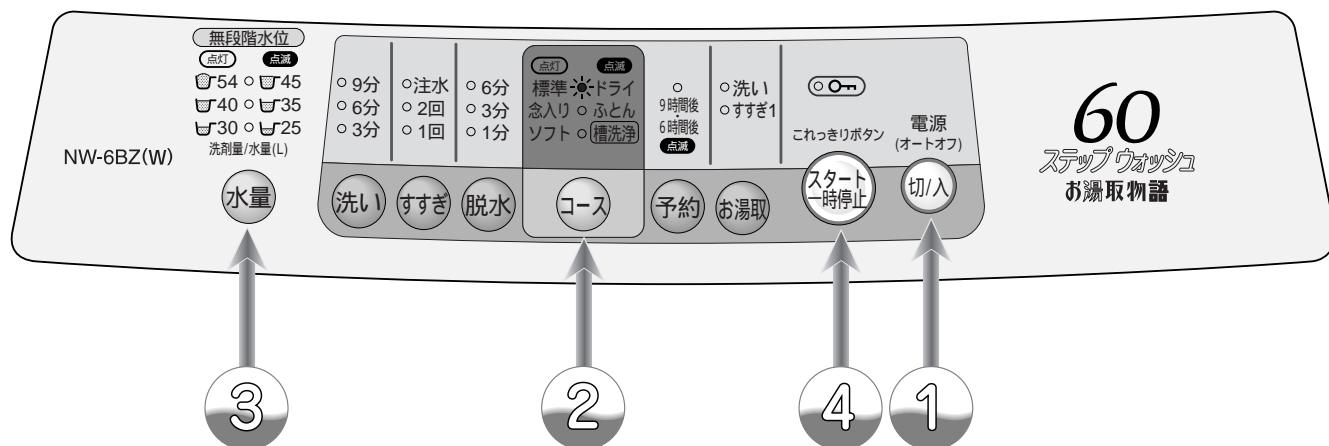
使用する洗剤について

■使用する洗剤について

- 衣類の取扱い表示が (ドライ) 表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
  (手洗イ) 表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
- 使用量は洗剤の説明書に従ってください。
- 液体洗剤以外は使わないでください。

■漂白剤は使わないでください

- 漂白剤は強アルカリ性なので生地を傷めます。

洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

お洗濯のしかた

準備を行う ☞ 25

- 洗える量は 1.2kg 以下です。

① 洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットし、電源 切/入 を押す

- 洗濯物は洗濯槽いっぱいに均一に広がるように、きちんとたたんでから入れて、お洗濯キャップで押さえてください。

＊脱水時の片寄りと、形くずれを防ぐためです。

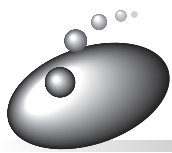
- お洗濯キャップのセットのしかたは ☞ 34

② コースボタン コース を押して、「ドライ」を選ぶ

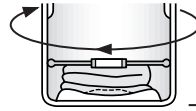
- コースボタンを押すごとにランプの点灯・点滅位置が移動します。

③ 水量 水量 をセットし、液体洗剤を入れ、ふたを閉める

(洗剤量目安は表示されません)

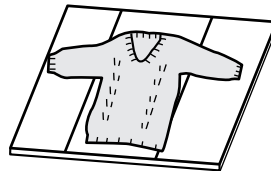
- 水量は自動的に「30L」になります。洗濯物の量に合わせ「25L」〜「35L」まで切り替えられます。
- 水量ボタン以外は受け付けません。
- スタートしてから約 1 分後に給水を開始します。
- **あらかじめ洗濯槽に水が入っている場合には、スタート後に約 5L 排水してから給水します。**

④ スタートボタン スタート/一時停止 を押す

↓ ブザーでお知らせします

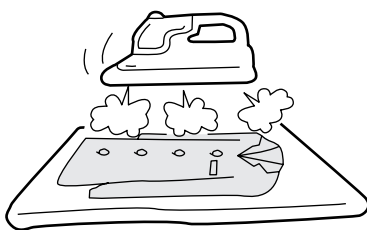
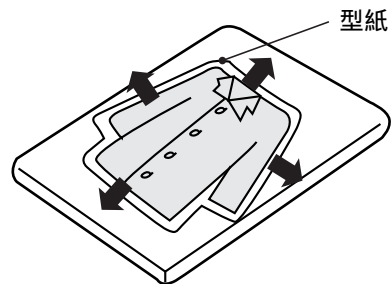
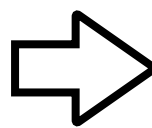
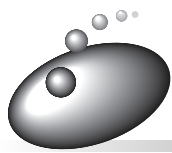
洗濯終了

「ドライ」コース(続き)

お洗濯が終ったら

■干しかた

- ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
- 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

- ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

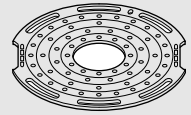
■仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

- スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

- スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。

- **「ドライ」コースの予約運転はできません。**
- **別売りのお洗濯キャップ MO-F76(☞57)を必ずご使用ください。**
- **お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。**
  衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがあります。必ず水を使用してください。
- **洗剤は適正な量を使用してください。**
  多すぎるとすすぎが不十分になり、衣類を傷める原因になります。

「ふとん」コース

お洗濯を始める前に

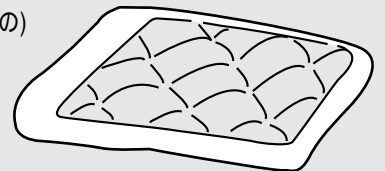
■洗濯槽が回転する「ふとん水流」でふとんに無理な力を加えないで、掛けふとんや毛布をやさしくていねいに洗い上げます。

■「ふとん」コースでお洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F76)」が必要です。 57

● お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて 34、35

■洗濯できる掛ふとん

● 中わた材質が化せん（ポリエステル）のふとん
掛ふとん　(シングルサイズ　幅150cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの)
肌掛ふとん(ダブルサイズ　　幅190cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの)

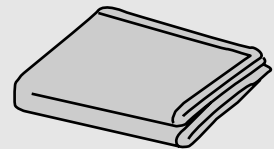
● 中わた材質が羽毛の掛ふとんで □ 、手洗イ 表示のあるもの
(例：肌掛ふとん　中わた質量0.5kgなど)

ご注意

● 中わた材質が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。

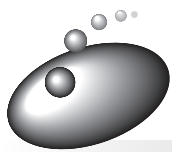
■洗濯できる毛布

● 手洗イ と表示されている毛布。

● アクリル、またはポリエステルのダブルサイズのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.2kg以下）

● 電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

■その他洗濯できるもの

● 手洗イ 表示のベッドパット

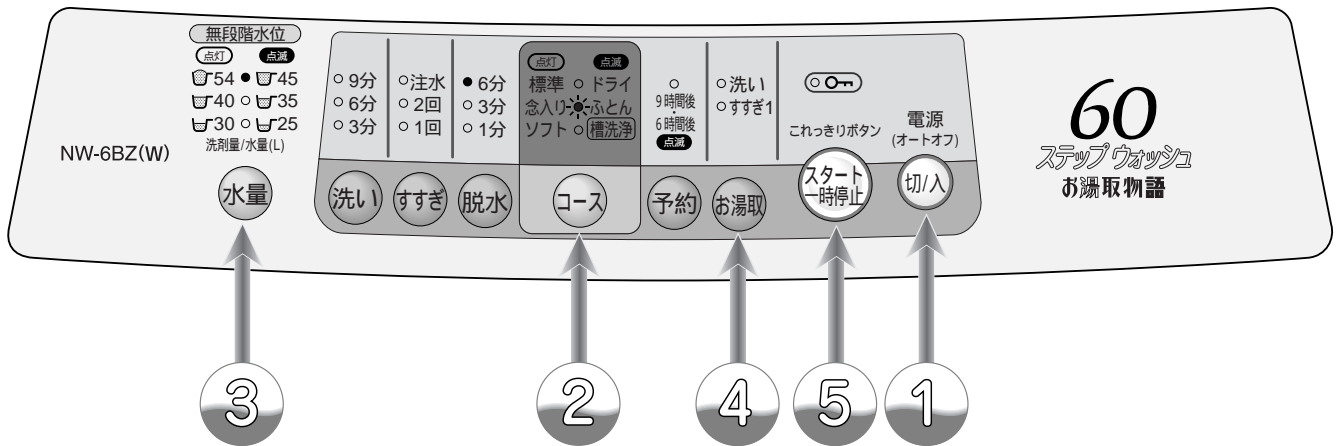
● 手洗イ 表示のまくら、クッション（中わたが化せん(ポリエステル)のもの）

掛ふとん・毛布の入れかた

1 **掛ふとんの角から、洗濯槽に少しずつ入れます。**

2 **掛ふとんは中わたの空気を追い出すように、少しずつ入れます。**

いつものお洗濯

「ふとん」コース(続き)

お洗濯のしかた

準備を行う ☞ 29

① 洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットし、電源 切/入 を押す

- 掛ふとん、または毛布を洗濯槽に入れ、お洗濯キャップをセットする。
- お洗濯キャップのセットのしかたは ☞ 34

② コースボタン コース を押して、「ふとん」を選ぶ

- コースボタンを押すごとにランプの点灯・点滅位置が移動します。

使用する洗剤	**：液体洗剤** **：液体中性洗剤**

③ 水量 水量 をセットし、液体洗剤を入れ、ふたを閉める

(洗剤量目安は表示されません)

- 給水中に洗濯槽が回るので、ふたは閉めてください。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときは ⑤ へ

④ お湯取ボタン お湯取 を押して、風呂水吸水を設定する

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞16

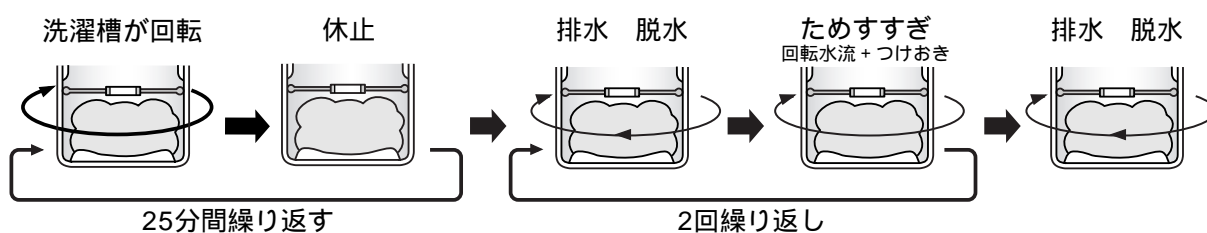
⑤ スタートボタン スタート一時停止 を押す

- **脱水時間と水量は変更できます。(洗い、すすぎは変更できません)**
- **あらかじめ洗濯槽に水が入っている場合には、スタート後に約 5L 排水してから給水します。**

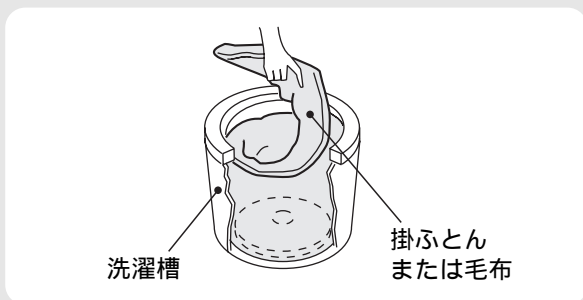
ブザーでお知らせします

洗濯終了

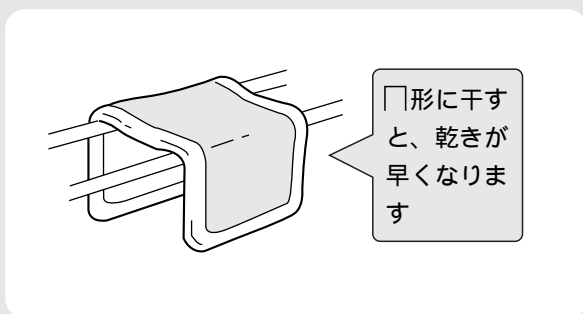
掛けふとん・毛布を洗う

「毛布」コースの運転内容

● 洗濯槽がゆっくり回転する「ふとん水流」でやさしくていねいに洗います。

お洗濯が終ったら

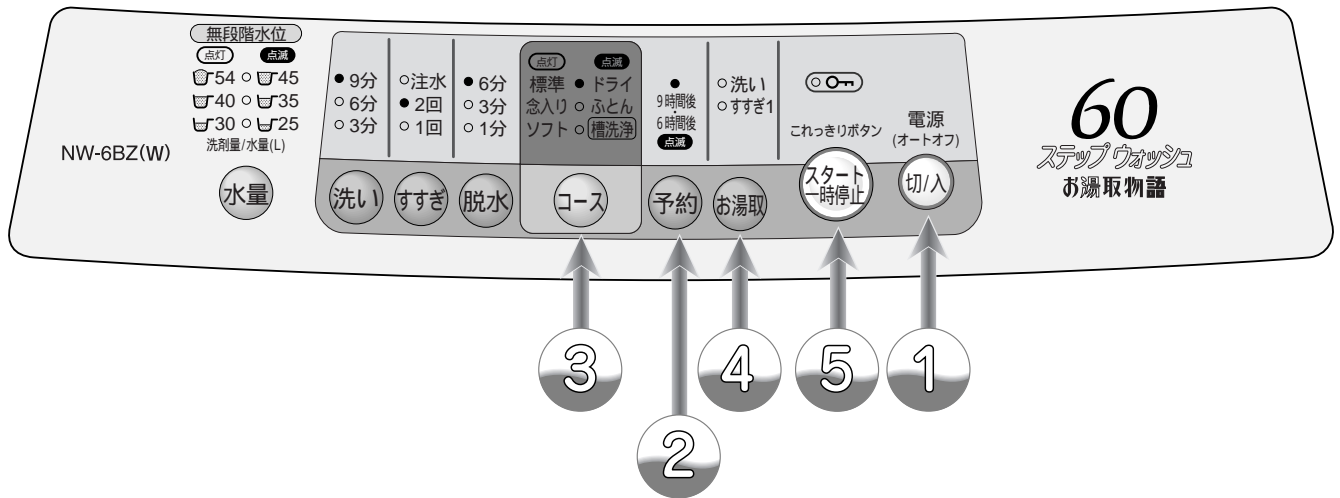
■取り出しかた

● 入れたときと逆に少しずつ引き上げます。

■風通しのよいところで自然乾燥させます。

(掛ふとんの場合は、晴天の日で約 4 時間かかります)

● 掛ふとんは時々裏返すと乾燥がより効果的です。また時々中わたをつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
● 羽毛の掛ふとんは、中わたの片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
● 毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

● 「ふとん」コースの予約運転はできません。
● 別売りのお洗濯キャップ MO-F76(☞ 57)を必ずご使用ください。
● 掛ふとんのえり口など汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤などで汚れを落としてください。

予約タイマーを使ってお洗濯

① 洗濯物を入れ、電源 切/入 を押す

- 今から何時間後に洗濯を終わらせるかをセットします。
- 予約ボタンを押すごとに切り替わります。
- 予約した時間は次回へ記憶されます。

② 予約ボタン 予約 を押して、仕上がり時間をセットする

③ コースボタン コース を押して、洗濯するコースを選ぶ

- コースボタンを押すごとにランプの点灯・点滅位置が移動します。
- 「ソフト」「ふとん」「ドライ」「槽洗浄」コースの予約運転はできません。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときは ⑤ へ

④ お湯取ボタン お湯取 を押して、風呂水吸水を設定する

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞16

⑤ スタートボタン スタート一時停止 を押す

- かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量を表示します。 ☞11

⑥ 洗剤量(目安)に従って、洗剤を入れ、ふたを閉める

ブザーでお知らせします

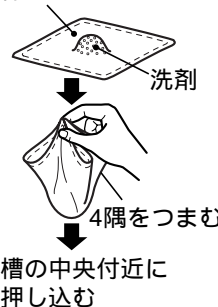
洗濯終了

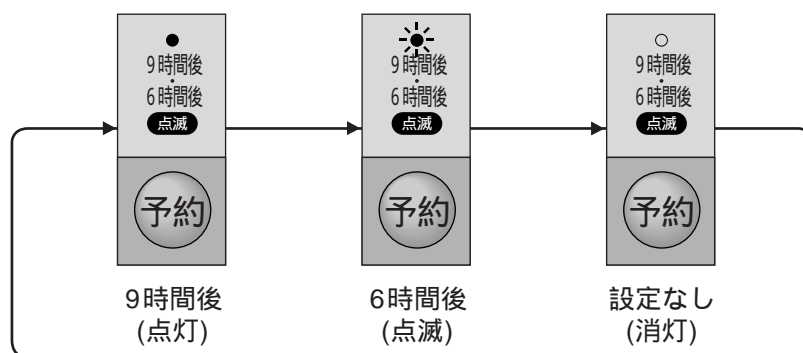
洗剤の入れかた

コンパクト粉末洗剤

- 白物のハンカチなどに包み、洗剤がこぼれないように槽の中央付近に押し込んでください。

液体洗剤

- 2倍にうすめて、注入口に入れてください。

予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

■ボタンを押すごとに設定が変わります。

■お洗濯の仕上がり時間を 9、6 時間後に予約できます。出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。

- 「ソフト」コース、「ドライ」コース、「ふとん」コース、「槽洗浄」コースは予約運転できません。

こんなときには

■予約内容の確認：予約 を押す。(押している間、予約内容を表示)

■予約の取り消し：電源スイッチ 切/入 を切る。

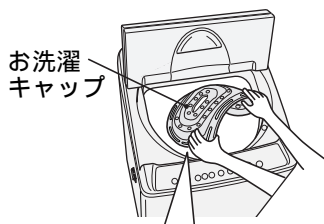
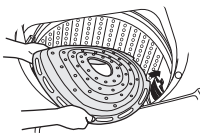
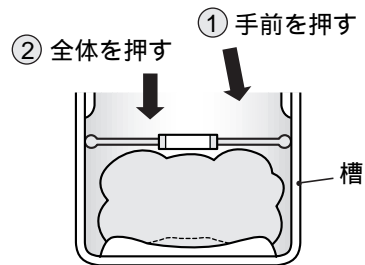
■予約の変更　　：電源スイッチ 切/入 を切り、始めからやり直す。

ご注意
- **予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒にお洗濯しないでください。**
- 電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- 洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。
- 衣類のしわ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。

お洗濯キャップを使う

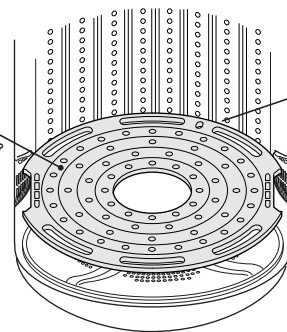
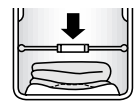
お洗濯キャップ(MO-F76)は別売り部品です。 ☞ 57
「ドライ」コース、「ふとん」コースを利用するときは、必ずお洗濯キャップをご使用ください。

お洗濯キャップの取り付けかた

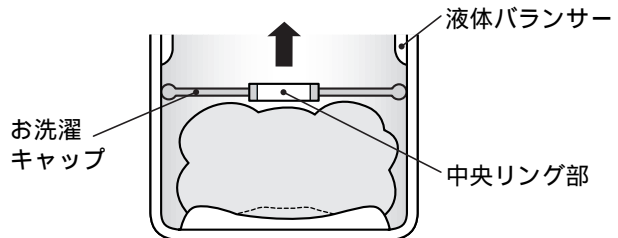
1 **お洗濯キャップの文字面を上にして、図のように曲げ、奥側を先に槽に入れる。**

2 **①キャップ手前部を押して、全体を槽の中に入れる。**
②キャップ全体を強く下側に押し、水平にする。

ご注意
- お洗濯キャップを正しくセットしないと、お洗濯キャップの飛び出しにより思わぬ被害を招く恐れがあります。
- 洗濯物を傷めることがありますので、キャップ取り付け時には、洗濯物をはさみ込まないでください。

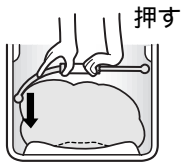
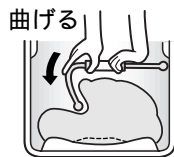
お洗濯キャップの高さ位置を合わせる

「ドライ」コースの場合

- お洗濯キャップをセットする位置(高さ)は、洗うものの種類、大きさ、厚みに応じて、洗濯物を軽く押さえる高さにセットしてください。
- 洗濯槽にセット位置の目安凸マークがありますので、参考にしてください。
- ブラウスなど薄手のものを洗う場合は、タオルなどを入れて、洗濯物の高さを調整し、脱水時に片寄らないようにしてください。

使用する水位	洗える量
35～25Ｌ	1.2kgまで

「ふとん」コースの場合

1 お洗濯キャップを槽の中に入れ、中央リング部を持って、液体バランサーのすぐ下まで引き上げます。

- 洗濯物をはさみ込まないように注意してください。

お洗濯キャップの取り外しかた

1 キャップを押し下げる。

2 中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる。

3 そのまま手前に引くように、持ち上げる。

⚠ 注　意

お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、「ふとん」「ドライ」コース以外では絶対に使用しない

- 水の飛びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

- 「お洗濯キャップ」保存時には変形しないようご注意ください。
  保存について 50
- 「お洗濯キャップ」は消耗品ですので、破損した場合はお近くの販売店でお買い求めください。
  別売り部品 57

いつものお洗濯

お洗濯コースの内容について

■各コースの洗濯行程について説明します。
■(　)内は、各ボタンで切り替えできる内容です。(　)がないものは切り替えできません。

コース	自動設定される 水量	洗い
標　準	54～25L (54～25L)	9分 (12～3分)
念入り	54～25L (54～25L)	12分 (12～3分)
ソフト	40L (54～25L)	9分 (12～3分)
ドライ	30L (35、30、25L)	9分
ふとん	54L (54～25L)	25分

■所要時間について

- 給水時間(給水量毎分 15L)・排水時間(標準状態)を含みます。
- 水道水圧、風呂水吸水の有無、洗濯物の量、排水条件により変わります。
- 「標準」「念入り」コースは、洗濯物の量と質を検知して、最適な洗濯内容を決定します。
  この表では標準状態(　　で示す)での時間を表しています。
- 「洗い時間」「脱水時間」は実際に運転する時間とは多少異なります。
- 「標準」「念入り」コースは、最終脱水終了後、衣類をほぐすかくはん動作(2～4分)を行います。
  (洗濯物の量によっては行いません)

すすぎ		脱水	所要時間(約)
1 回目	2 回目		
シャワーすすぎ	ためすすぎ	9分 (9～1分)	43分 (50～23分)
(ためまたは注水すすぎ 1～2 回)			
ためすすぎ	注水すすぎ	9分 (9～1分)	50分 (50～26分)
(ためまたは注水すすぎ 1～2 回)			
ためすすぎ	ためすすぎ	3分 (9～1分)	41分 (50～26分)
(ためまたは注水すすぎ 1～2 回)			
ためすすぎ	ためすすぎ	1分	27分
ためすすぎ	ためすすぎ	6分 (9～1分)	59分 (62～47分)

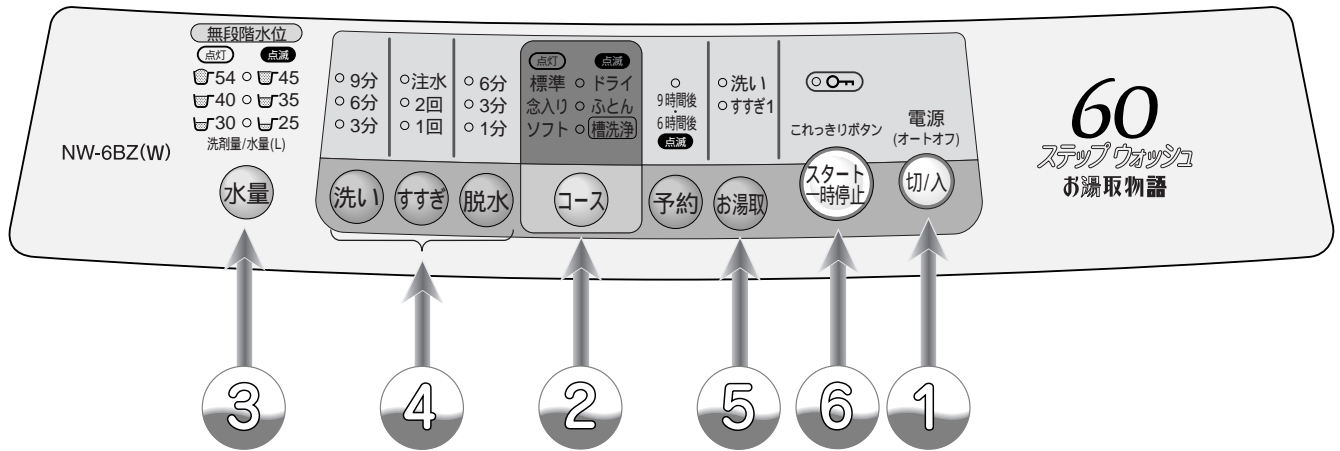
■コース内容の変更について

- (　)内は、各ボタンで切り替えできる内容を表しています。
- 「洗い」の行程が終わってしまうと変更できません。
- 給水開始から規定水位まで給水するまでの間は、変更できません。

■コースの切り替えについて

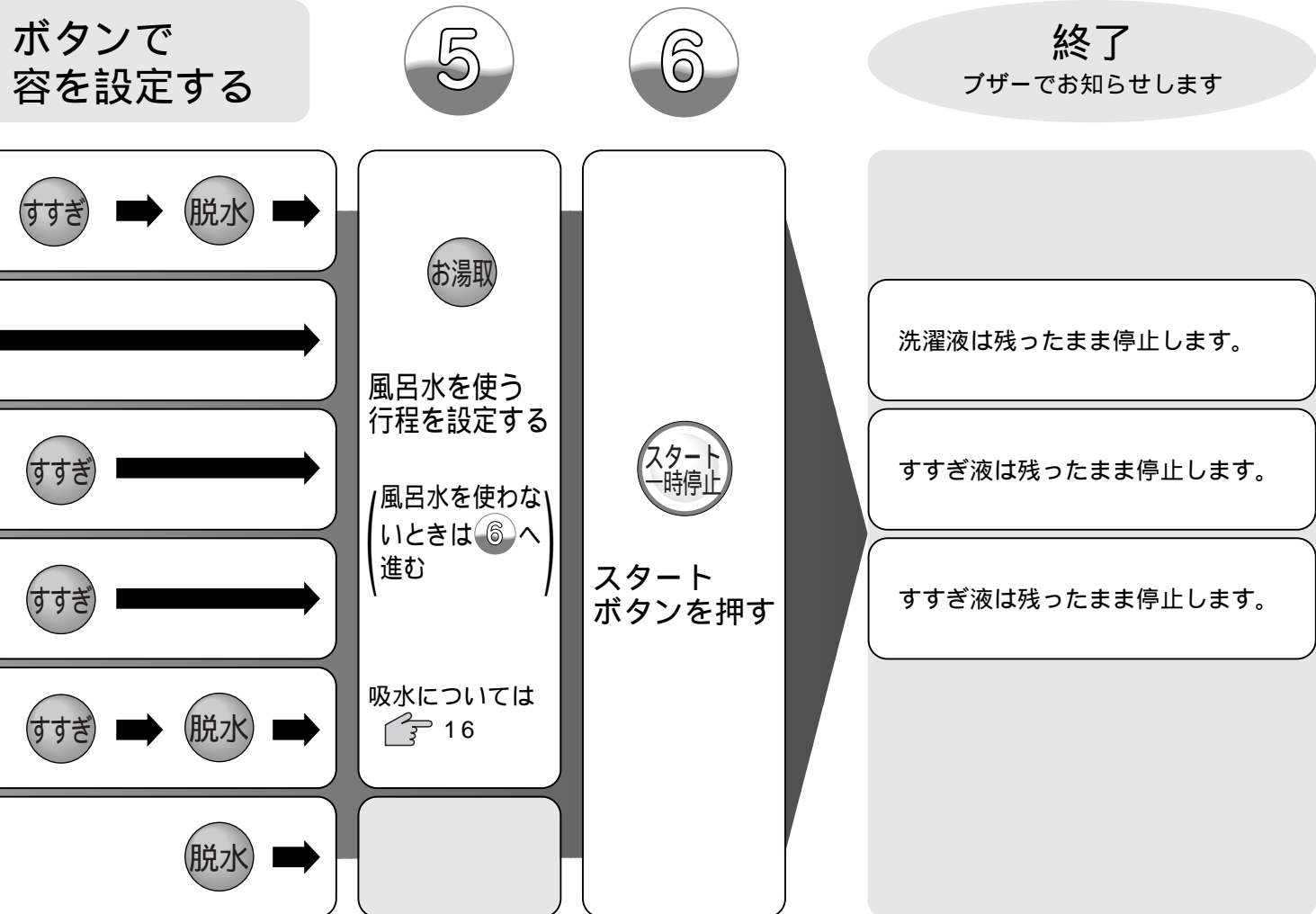
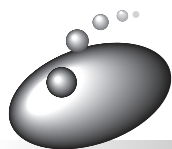
- スタートしたあとはコースの切り替えはできません。いったん電源を切ってから行ってください。

☆1回目のすすぎに風呂水を利用するときは、すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。

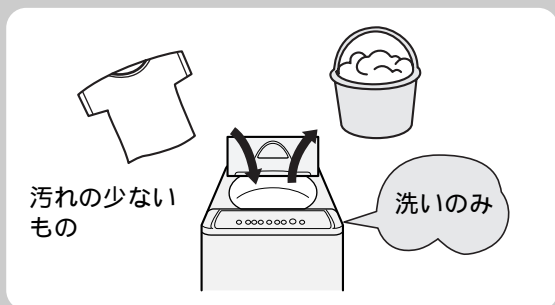
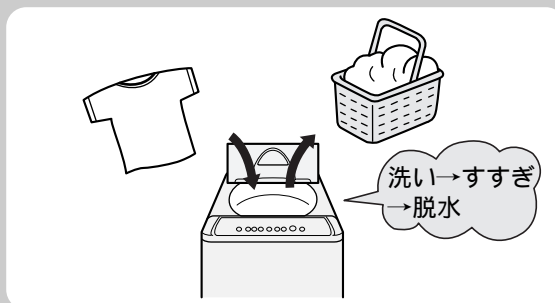
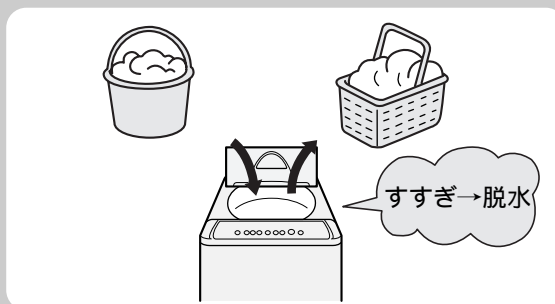
いろいろな設定でお洗濯する

こんな場合に				各内
お好みの内容でお洗濯するとき **洗い→すすぎ→脱水**	電源 **電源スイッチを押す**	 **「標準」コースを選ぶ**	 **水量を選ぶ** 水量の設定がないときは、センサーが自動的に決めます。	洗い ➡
洗濯液を２度使うとき ☞ 40 **洗いのみ**				
しわが気になる洗濯物を脱水しないとき **洗い→すすぎ**				
洗った洗濯物をすすぎたいとき **すすぎのみ**			水量 **水量を選ぶ** 水量の設定がないときは、「54L」になります。	排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき **すすぎ→脱水**				
槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき **排水のみ、脱水のみ**				排水のみは、脱水「１分」を選び、運転してください。

■洗い・すすぎ・脱水のみを設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。(洗濯内容は記憶されません)

ご注意

- 「洗い→すすぎ→脱水」「洗い→脱水」以外の設定では、最終脱水終了後、衣類をほぐすかくはん動作は行いません。

いつものお洗濯

洗濯液を2度使う・洗濯のりを使う

洗濯液を2度使うとき

1 **1回目の洗濯物を「洗い」のみ行う。** ☞ 38

2 **2回目の洗濯物を入れ、お好みのコースで洗濯する。**
- 洗濯物に応じた水量をセットします。

3 **1回目に洗った洗濯物を「すすぎ」「脱水」する。** ☞ 38
- 洗濯物に応じた水量をセットします。

洗濯のりを使うとき

■洗濯のりについて
化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAC)と表示されているものに限ります。
- 上記以外ののりは、洗濯機の故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。

■洗濯のりの量
洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

■のり付けできる量
1.2kg以下 ☞ 15

1 **洗濯が終わったら、のり付けしたい衣類を槽に入れる。**

2 **電源スイッチを入れ、「標準」コースを選ぶ。**

3 **水量、洗い、すすぎ、脱水をセットする。** ☞ 38

<衣類の量が 1.2kg の場合>

水　量	洗　い	すすぎ	脱水
40L	6分	設定なし	1分

- 水量は衣類の量に応じて調整してください。

4 **スタートボタンを押し、ふたを閉める。**

5 **かくはん翼が回転し始めたら洗濯のりを直接洗濯槽に入れる。**

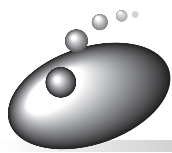
ご注意
- のり付けした衣類は、乾燥機で乾かさないでください。

のり付けしたあとは
残った洗濯のりを流すため必ず槽洗浄をしてください。

1 **「標準」コースを選ぶ。**

2 **水量、洗い、すすぎ、脱水をセットする。** ☞ 38

水　量	洗　い	すすぎ	脱水
54L	6分	設定なし	1分

3 **スタートボタンを押す。**

チャイルドロックについて

万一のけがやお子様などの安全のために洗いの給水開始後は、自動的にふたがロックされます。

ふたを開けたいときは

を押す ➡ 回転が止まるとロックが解除します。

再スタートすると

洗い(すすぎ)、回転シャワーすすぎ、脱水中に再スタートした場合はすぐにふたがロックされます。
それ以外の場合は、上記の行程になるとふたがロックされます。

■いたずら防止モードに設定するには

1 ふたを閉め、電源 切/入 を押す。

2 洗い を 3 秒以上押す。

➡ 設定完了「ピー」でお知らせします。
チャイルドロック表示が点灯します。 (● O━)

- 設定を解除するときは、上記の操作をもう一度行ってください。

➡「ピッ」でお知らせし、設定を解除します。
チャイルドロック表示が消灯します。 (○ O━)

3 電源を切る。

ご注意

- この設定をすると。ふたが開いた状態では運転しません。
(ふたを開けたままにしておくと異常報知します)

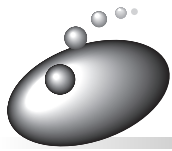
終了ブザー音を消したいときは

終了ブザーを消すこともできます。次の手順で行ってください。

1 電源スイッチを「入」にする。

2 スタートボタンを 3 秒以上押す。

- 終了ブザーありに戻す場合には、電源スイッチを「入」にして、
スタートボタンを 3 秒以上押してください。

上手なお洗濯

使用上のご注意

運転中は電源プラグを抜かない

- 故障の原因になりますので、必ず一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

結露に注意

- 夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で洗濯機の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
- この場合は、洗濯機用トレー(YT-1)の使用をお勧めします。☞ 57

洗剤は入れすぎない

- 多く入れても洗浄力はそれ程変わりません。
- 逆にすすぎが不十分になったり、泡による弊害や故障の恐れがあります。

洗濯物は入れすぎない

- 衣類のはみ出しの原因になります。
  洗濯物の入れかたは☞ 10

テレビやラジオを近づけない

- テレビに線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

脱水終了時、ふたロックが解除されても15秒以上槽が回っているとき

- ただちに使用を中止し、修理を依頼してください。

電源スイッチを切ったあと、コース表示のランプが消灯するまでは電源スイッチを受け付けません。

- 再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから、電源スイッチを押してください。

鋭利な物でボタンを押さない

- 破損・故障の原因になります。

入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

- 色移りや変色を防ぐためです。

ファスナーは必ず閉める

- 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

連続運転に注意

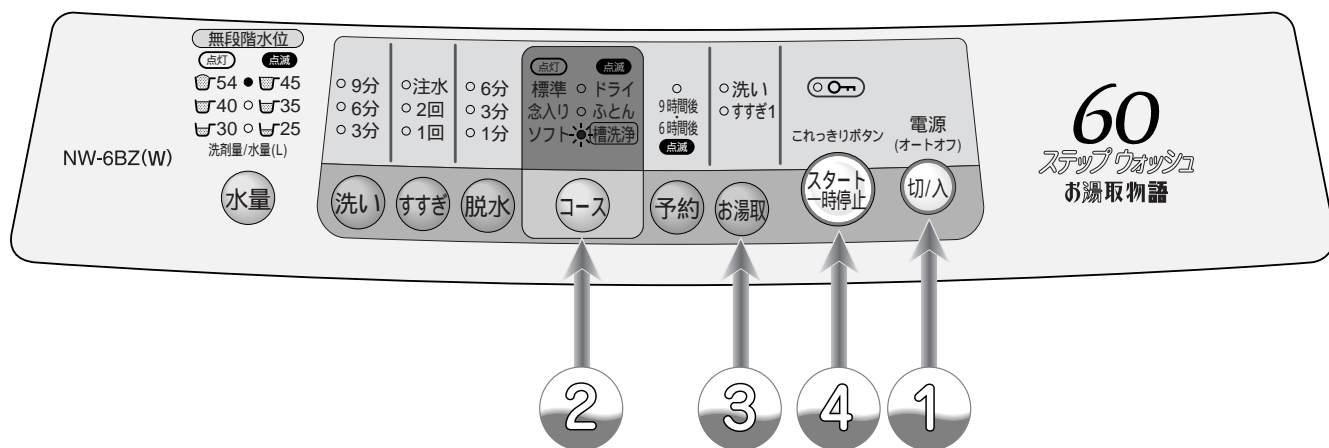
- 手動設定で洗いを「12分」に設定し、3サイクル以上運転すると、保護装置によりモーターの動作が止まる場合があります。
- 連続して運転する場合には、約30分以上間隔をあけてご使用ください。

ジーンズなどの厚手の衣類だけをお洗濯すると、衣類の片寄りによって、安全スイッチが働きやすくなります。

お手入れのしかた

洗濯槽のお手入れ（清潔に洗濯するために）…槽洗浄コース

ステンレス槽は石けんかすやかびがつきにくくなっていますが、長期間使用すると、石けんかすが発生することがあります。
定期的なお手入れとして、２か月に一度を目安に洗濯槽を洗ってください。

定期的なお手入れ

1. **電源 (切/入) を押す**

2. **コースボタン (コース) を押して、「槽洗浄」を選ぶ**
   - コースボタンを押すごとにランプの点灯・点滅位置が移動します。

   お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときは ④ へ

3. **お湯取ボタン (お湯取) を押して、風呂水吸水を設定する**
   - お湯取の設定は次回へ記憶されます。

4. **スタートボタン (スタート一時停止) を押す**
   - 約２時間３０分かけて、かくはんとつけ置きを行い、最後に脱水します。

5. **洗剤を入れ、ふたを閉める**
   - **洗剤は市販の酸素系漂白剤250g(約１本）を洗濯槽に入れてください。**
   - ふだんお使いの洗剤は使用しないでください。洗浄効果がありません。
   - 衣類は入れないでください。

ブザーでお知らせします

槽洗浄運転終了

（最後の脱水は約３０分間運転します。槽内を乾燥させ、黒かびの発生を抑えるためです）

石けんかすが発生した場合には

別売りの洗濯槽クリーナー(☞**57**)をご使用ください。(洗濯槽クリーナーの説明書に従ってご使用ください)

お手入れのしかた(続き)

洗濯槽のさびにご注意を

ステンレス槽は、さびにくい性質を持っていますが、次のような場合には、さびが発生することがあります。

① ヘアピンやピンなどの、さびやすい鉄製品が槽に残り、接触したまま放置したとき。
② 赤さびや鉄粉などの混じった水が槽内に入って、赤さびが槽に付着したとき。

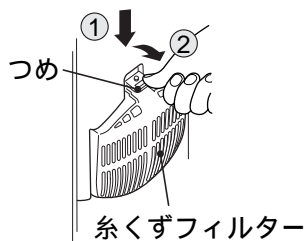
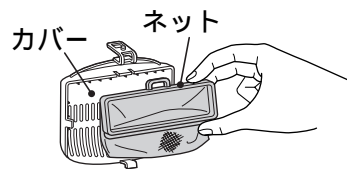
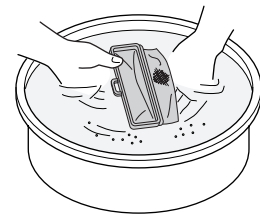
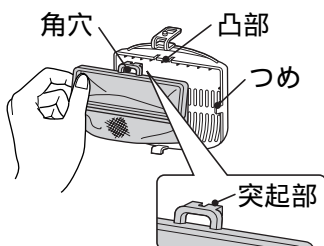
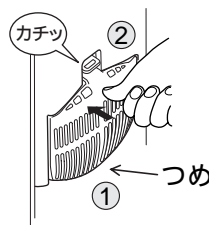
さびに気がついたら、市販のクリームクレンザーをスポンジか布につけて、さびを取り除いてください。(詳しくは洗剤の表示をご覧ください)

- 金属たわしなどは槽を傷つけ、槽がさびやすくなりますので使用しないでください。

さびの発生を防ぐために、次のことをお守りください。

- 長期間、槽に水や塩素系の漂白剤を入れたままにしないでください。

糸くずフィルターのお手入れ (毎回のお洗濯ごとに必ず行ってください。)

1 **つめを押したまま手前に倒し、フィルターを取り出す。**

2 **カバーからネットを外す。**

3 **糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす。目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除します。**

4 **カバーの凸部にネットの角穴を入れ、左右のつめにきちんとはめる。(ネットの角穴の突起部がカバー側になるように入れてください)**

5 **フィルターを取り付ける。**

①カバー下部のつめを入れ
②カバーを押しこみながらカチッと音がするまで押し込む

お願い

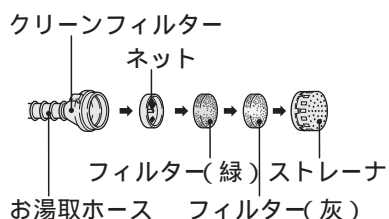
- 糸くずフィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。
  糸くずフィルター(部品番号 NW-7BY-008)
  ☞ 57

ご注意

- 糸くずフィルターを取り出したとき、槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
- 糸くずフィルターを外した状態でお洗濯をしないでください。衣類を傷つける恐れがあります。
- 糸くずフィルターを正しくセットしないと、衣類を傷つけたり、フィルターを破損する恐れがあります。

クリーンフィルターのお手入れ

クリーンフィルターおよびフィルターなどにごみが詰まったまま使用すると、風呂水ポンプの吸水性能が下がり、風呂水の出かたが悪くなります。

1 ストレーナを回しながらひっぱります。

2 ストレーナとフィルターを水洗いします。

3 ネットは歯ブラシなどで掃除します。

4 お湯取りホースの中に、強い水流で水道水を流し込み、ホースの中のごみを洗い流してください。

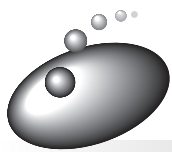
5 元どおりに取り付けます。ネットとフィルターを入れてからストレーナを取り付けてください。

ご注意

- ネット、フィルターおよびストレーナは、必ず取り付けてご使用ください。取り付けないと、風呂水ポンプの故障の原因になります。

お願い

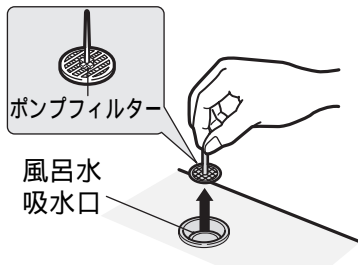
- 長期間ご使用にならないときは、お湯取ホースの水をよく抜いておいてください。
- 冬期にお湯取ホースが凍結すると、ひび割れが生じ、吸水できない場合があります。

- ネット、フィルターは消耗品です。
フィルターを紛失または破損したときは、販売店でお買い求めください。
(フィルター(灰)(緑)セット　部品番号 NW-8S3-041)
(ネット　部品番号 NW-7S-057) ☞ 57
- お湯取ホースがつぶれたり破損した場合は、販売店でお買い求めください。
(お湯取ホース(約 4m)部品番号 NW-9S3-031)
(お湯取ホース(約 7m)部品番号 NW-9S3-028) ☞ 57

お手入れのしかた(続き)

風呂水吸水口のお手入れ

ポンプフィルターにごみが詰まったまま使用すると風呂水ポンプの吸水性能が下がり、風呂水の出かたが悪くなります。

1 風呂水吸水口からお湯取ホースを外す。
(外しかたは ☞ 50)

2 風呂水吸水口の中からポンプフィルターを取り出す。
- ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。

- 指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

3 ポンプフィルターに付いたごみを洗い流す。

4 元どおり取り付ける。

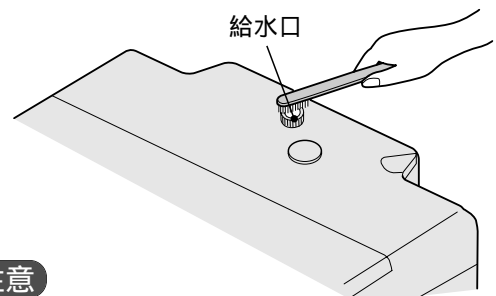
ご注意
- ポンプフィルターは必ず取り付けてください。取り付けないと風呂水ポンプの故障の原因になります。

お願い
- ポンプフィルターを紛失または破損したときは販売店でお買い求めください。
（部品番号 NW-7S-052）☞ 57

給水口のお手入れ

ごみがたまると水の出が悪くなります。

1 水栓を閉じて、給水ホースを外す。
(外しかたは ☞ 49)

2 給水口の網にたまったごみを、取り除く。
- ごみが取れにくいときは、ペンチなどで網を外して掃除します。

ご注意
- 外した網は必ず元に戻してください。戻さないと給水弁の故障の原因になります。

本体のお手入れ

- **本体やパネル部の汚れは、柔らかい布でふき取ってください。**
- **風呂水を使ったあとなど透明まどがくもることがあります。柔らかい布でふいてください。**

⚠ 警　告

お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけない。
- ショート・感電の原因となります。

ご注意
- ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。
- 洗濯機のふたなどのプラスチック部分に洗剤がついたときは、すぐにふきとってください。放置すると傷むことがあります。

凍結の恐れのあるとき

1 **水栓を閉じて、給水ホースを外す。（外しかたは ☞ 49）**

2 **給水ホースをたたまないように、下に向ける。**

- 給水ホース内の残水が出ます。

3 **「槽洗浄」コースを選び、30 秒ぐらい運転して止める。**

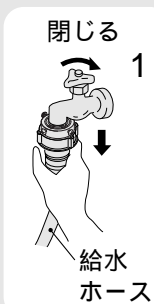
- 給水ホース内の残水を抜きます。

4 **浴槽からクリーンフィルター（お湯取ホース）を取り出し、吸水つぎてを外す。（吸水つぎての外しかたは ☞ 50）**

5 **排水ホースを倒す。**

6 **「脱水」のみをセットして、30 秒ぐらい運転する。☞ 38**

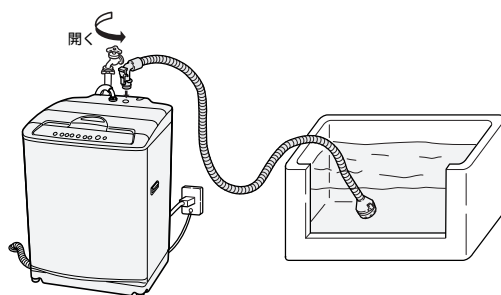
7 **電源スイッチを「切」にする。**

- 槽と排水ホース内の水を抜き、排水バルブを開いたままにするためです。

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、洗濯機のうしろ側（上部）を毛布などで保温してください。

もし凍結したときには

1 **給水ホースを外し、約 40 ℃程度のお湯につける。**

- お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。

2 **約 40 ℃程度のお湯を、槽に 2 ～ 3L 入れ約 10 分間放置する。**

3 **給水ホースをおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける。**

4 **電源スイッチを入れ、スタートボタンを押し、放置する。（給水弁を解凍します）**

通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。（約 20 分程度）

5 **次の 2 点を確認する。**

① 電源スイッチを入れ「排水のみ」☞ 38 をスタートし、排水するかどうか
➡ 排水することを確認

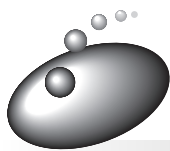
② 風呂水が吸水されるかどうか
➡ 吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、2 ～ 4 を繰り返してください。

⚠ 注　意

断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、「ふとん」コースを選んで、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く（長期間使用しなかった場合も同様）

- 給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

据え付け

洗濯機の据え付けは、必ずお買い上げの販売店、または専門工事店にご依頼ください。
詳しくは「据付説明書」をお読みください。

⚠ 警　告

アース接続

アース線は必ず取り付ける。
- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

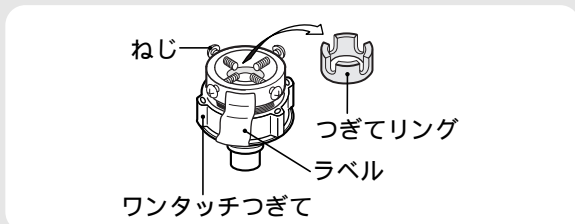
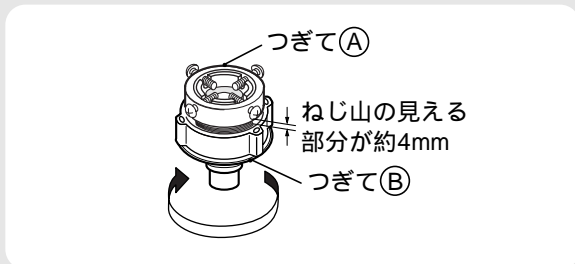
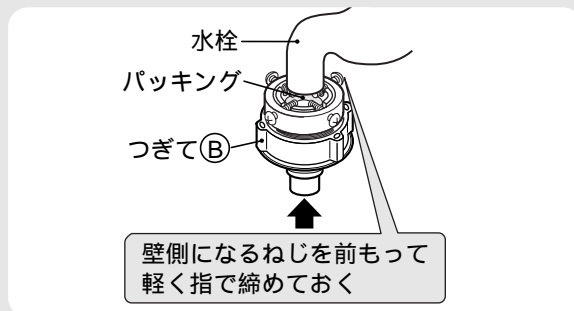
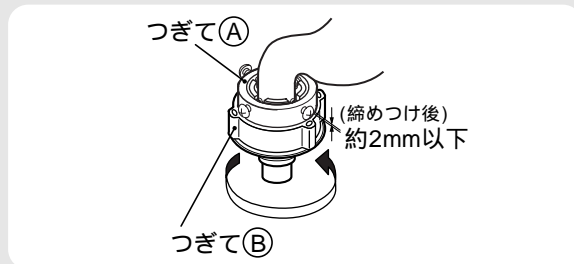
⚠ 注　意

水もれ

洗濯前は必ず水道栓を開いて、水もれがないか確認する。
- ねじがゆるんだりしていると、水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

ワンタッチつぎての取り付けかた

■ワンタッチつぎての取り付け

1 水栓の直径を確認する。
- 直径が 2cm 以上のときは、つぎてリングを外します。

2 つぎてⒶ、Ⓑとのすき間(約 4mm)を確認する。
- つぎてⒷを矢印方向に回し、すき間を調節します。

3 パッキングを水栓にまっすぐ押し付け、4本のねじを均等に締める。

4 つぎてⒷを矢印方向に回し、つぎてⒶとⒷのすき間を約 2mm 以下にする。

⚠ 注　意

ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎてⒷをしっかり締める。
- 付属品以外のジョイントを使用すると、水漏れの原因になります。

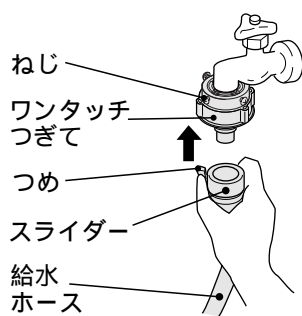
- 長期間のご使用で、ねじやつぎてⒶ、Ⓑが緩んだりすると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。**2**～**4** の手順により取り付け直してください。
- ねじやつぎてⒶ、Ⓑをさらに締めつけたり、付け直しても不具合なときはワンタッチつぎてと給水ホースを取り替えてください。
(転居のときなど、ワンタッチつぎてを取り付け直すときにも同じ作業を行ってください)

給水ホースの取り付けかた・外しかた

水　栓

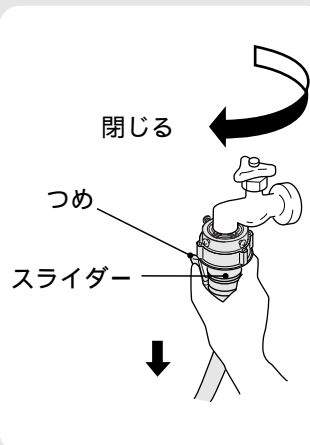
■取り付けかた

1 **スライダーを押し下げ、ワンタッチつぎてに差し込む。**

2 **スライダーを離して、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる。**
- 給水ホースをひっぱり、簡単に抜けないことを確認します。

■外しかた

1 **水栓を閉じる。**

2 **「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して約10秒間運転する。**
- 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 **つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外す。**

本　体

ユニオンナットを矢印方向に回して、給水口にしっかり締めつけます。

注　意

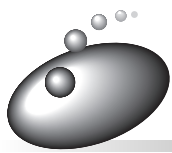
給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける。
- 水漏れの原因になります。

- ユニオンナットの締めつけが十分でないと、水漏れします。
- 外すときは、ユニオンナットをゆるめて外します。
- 給水ホースおよびワンタッチつぎては、付属品を使用してください。
- 長期のご使用でねじ、ワンタッチつぎてやユニオンナットが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。緩んでいる場合は、さらに締めつけてください。
- ねじやワンタッチつぎてをさらに締めつけたり、付け直しても不具合なときは、ワンタッチつぎてと給水ホースを取り替えてください。

除湿形乾燥機と組み合わせるとき

1 **ドレン用キャップを開ける。（洗濯機の右側後部）**

2 **内部のパイプに乾燥機の排水ホースを回しながら、奥まで差し込む。**

3 **乾燥機の排水ホースをひっぱってみて、簡単に抜けないことを確認する。**
- 水栓や風呂水ポンプにつながないでください。

据え付け(続き)

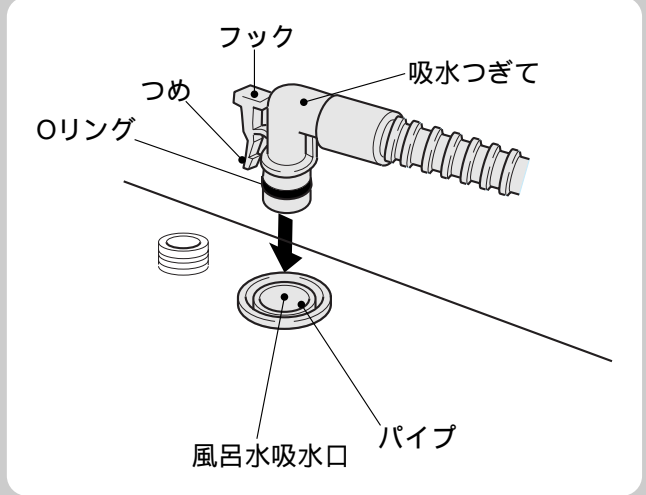
お湯取ホースの取り付けかた・外しかた

ご使用になる前に必ずお湯取ホースにクリーンフィルターを取り付けてください。 ☞据付説明書

■取り付けかた

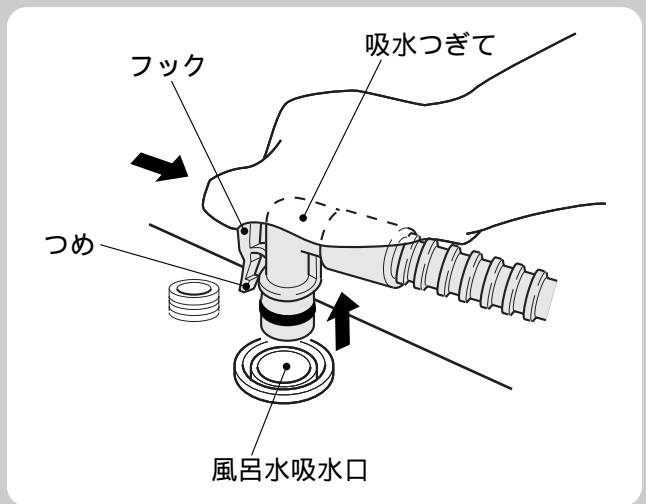
1 **風呂水吸水口キャップを外す。**

2 **お湯取ホースの吸水つぎてを風呂水吸水口のパイプに確実に差し込む。**

- 吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
- 入りにくい場合は、少し回しながら押してください。
- 吸水つぎてには、O リングが付いています。O リングを外したり傷つけないでください。外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。

■外しかた

1 **浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出す。**

2 **吸水つぎてを取り外す。**

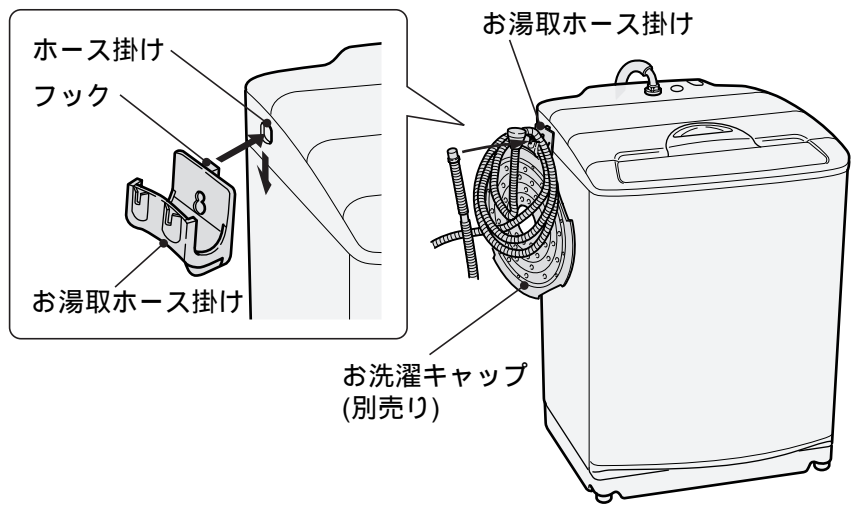
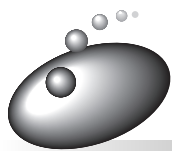
- 吸水つぎてのフックを指で押し、つめを外してゆっくり持ち上げます。外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

ご注意

- 吸水つぎてを本体から外さない状態で、お湯取ホースを持ち上げると、ホース内の残水が洗濯槽内に逆流し、脱水の終わった衣類を濡らす恐れがあります。

お湯取ホース掛けの使いかた(お洗濯キャップの保存例)

付属のお湯取ホース掛けを使うと、お湯取ホース、お洗濯キャップを簡単に収納できます。

■お湯取ホース掛けのセットのしかた

- お湯取ホース掛けのフックをホース掛けの穴に入れて止まるまで押し下げてください。

故障かなと思ったら

異常報知について

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。
ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止を行い、再びスタートさせ、同様の異常報知がでる場合は、次の点検を行ってください。

表示	お知らせ内容	点検するところ	処置
	給水できない（40分たっても満水にならない、または約8分たっても規定水位（約10L）にならないとき）	●水栓は全開していますか。 ●水道は凍結していませんか。 ●断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。	▼ 異常を取り除く ▼ ▼ 運転再開
	排水できない（5分たっても排水が終わらないとき）	排水ホースについて点検してください ●倒していますか。 ●つぶれていませんか。 ●先端が水につかっていませんか。 ●砂やどろ、糸くずなどが詰まっていませんか。（排水口も点検） ●凍結していませんか。 ●正しくセットしていますか。☞据付説明書	
	脱水途中止まり	●洗濯物が片寄っていませんか。	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉めスタート
	風呂水吸水できない（10分たっても満水にならないとき）	●浴槽の中に残り湯はありますか。 お湯取ホースについて点検してください ●正しくセットしていますか。☞据付説明書 ●クリーンフィルターにごみが詰まっていませんか。（風呂水吸水口のポンプフィルターも点検） ●余分なたるみなどの抵抗がありませんか。 ●先端が浴槽の中に入っていますか。 ●亀裂・ひび割れはありませんか。 ●吸水つぎては風呂水吸水口に確実に入っていますか。☞50	水道水に切り替わり運転は継続されています。 ポンプ運転を続けるには ☞17
	ふたがロックできない（ふたが完全に閉じていないとき）	●ふたの下に異物などが入っていませんか。	異常を取り除く ▼ 運転再開
	槽回転できない（洗い、すすぎ、脱水）	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機は水平になっていますか。☞据付説明書	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉めスタート
	ふたのロックが解除できない	●一時停止し、再スタート。	再度エラーが出た場合は、修理を依頼してください

● 上表以外の異常報知がある場合は、外来ノイズによる誤動作が考えられます。
一時停止ボタンを押して再スタートし、同様に異常報知した場合、使用を中止して修理を依頼してください。

修理を依頼される前に　次の点をもう一度お調べください

現　　象	原　　因
運転しない	●停電していませんか。 ●電流ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグは確実に差し込まれていますか。 ●電源スイッチは入っていますか。 ●水栓は開いていますか。 ●予約にセットしていませんか。　☞32 ●スタートボタンは押しましたか。
給水しない 風呂水吸水しない かくはんしない 槽回転しない 脱水しない	「異常報知について」の 点検するところ を参照ください。 ☞51
ふたが開かない	●電源スイッチは入っていますか。 (運転の途中で電源を切ったり、停電があったり、異常報知して電源オートオフすると、ふたがロックされたままになっています。電源を入れるとロックが解除します。)
異常な音がする	●洗濯機が傾いたり、がたついていませんか。☞据付説明書 ●ヘアピンや金物など異物がまぎれこんでいませんか。
終了ブザーが鳴らない	●終了ブザーを消す設定になっていませんか。☞41
運転中、ふたが開かない	●チャイルドロック(いたずら防止モード)の設定になっていませんか。☞41
水もれする	●水栓の形状は適していますか。☞据付説明書 ●ワンタッチつぎての取り付けやユニオンナットの締め付けがゆるんでいませんか。☞据付説明書および48
水がたまらない (バケツなどで水を入れるとき)	●電源スイッチは入っていますか。 (排水の途中で電源を切ったり、停電があると排水バルブが開いたままになっているためです。電源を入れるとバルブが閉まります。)
水が抜ける	●「ふとん」「ドライ」コースご使用時に、水をためてからスタートすると、約5L排水されます。

■電源オートオフについて

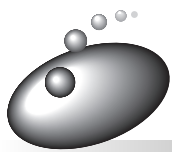
■運転が終了すると電源スイッチは自動的に「切」になります。

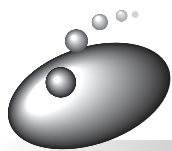
■次の状態で1時間以上放置されると、電源スイッチは自動的に「切」になります。

① 一時停止の状態
② ふたを開けたままの状態
③ 51ページのような異常報知状態

■電源スイッチを入れて、スタートボタンを押さないで、5分放置したときは電源スイッチは自動的に「切」になります。

こんなときは故障ではありません

	現　象	理　由
風呂水吸水について	お湯取 の設定でも水道水から給水される	● 風呂水ポンプに呼び水をするためです。☞ 17
	スタートしてもすぐに風呂水が吸水されない	● お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに約 3 分間かかります。
給水について	洗濯の途中で給水する	● 洗濯中に水位が下がると、自動的に水が補給されます。
	すすぎから始めると給水されない	● 排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
	給水ホースをセットして水栓を開くと給水口から水が出る	● ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。
	給水途中にかくはん翼が回転せずに、約 1 分間給水が停止する	● 外来ノイズなどの影響で、センサーの検知に時間がかかっているためです。
音について	槽を手で動かすと「シャワシャワ」という音がする	● 脱水時の振動を低減するための流体バランサーの音です。
	洗いや脱水開始時「カチャ」という音がする	● クラッチの切換動作の音です。 (音の大きさは、タイミングにより異なります。)
	運転中に「ブーン」や「ブンブンブン」という音がする	● モーター ON-OFF や電磁ブレーキの電磁音です。
	洗いや脱水高速回転中に「ブーン」や「カラカラカラ」という音がする	● 脱水回転数を制御するために、モーターを ON-OFF させている音です。
すすぎについて	回転シャワーすすぎがためすすぎまたは注水すすぎに変わる	● 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水 20 回に 1 回程度は働くことがあります)
	少量洗濯時、回転シャワーすすぎの水が衣類にかからない	● 洗濯物の量が少ないとき、シャワーがかかりにくい場合がありますが、すすぎ性能は問題ありません。
脱水について	脱水の途中で給水する	● 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水 20 回に 1 回程度は働くことがあります) 次のすすぎは、自動的に注水すすぎに変わることがあります。
	脱水の途中ですすぎに変わり給水する	● 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 脱水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと、再度脱水します。
	間欠的に脱水する	● 脱水を効果的に行うためやセンサーにより脱水回数を制御しているためです。
	脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない	● ブレーキをかけ、槽が完全に停止してからふたロックを解除します。
	脱水中、電源スイッチを「切」にすると、すぐに電源スイッチを受け付けない	● 脱水の惰性回転が止まるまでは、電源スイッチを受け付けません。

故障かなと思ったら(続き)

	現　　象	理　　由
水位について	洗濯量に対して水位が低い	●洗濯物が水面から少し出る程度に水位を設定しています。かくはんにより、上下を入れ替えながら洗います。 ●化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため水位が低くなることがあります。
	洗濯量に対して水位が高い	●ぬれた衣類や槽に水が残っているときは水位が高くなります。
糸くずフィルターについて	糸くずが気になる	●標準コースで糸くずが気になる場合には、水量を高めに設定したり洗濯時間の延長、すすぎの設定をため 2 回にすると糸くずが取りやすくなります。
洗濯時間について	予約時間がすぎているのに洗濯が終わらない	●給水量が少ない場合は、仕上がり時間を超えて運転することがあります。
電源スイッチについて	電源スイッチを「切」→「入」すると受け付けないことがある	●電源スイッチを切ったあとコース表示のランプ表示が消灯するまでは電源スイッチを受け付けません。再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから電源スイッチを押してください。
	電源スイッチを「入」にしてもすぐに表示ランプが点灯しない	●電源スイッチを「入」にすると、「ピッピッ」という受付音がし、約 1 秒後に表示ランプが点灯します。 (ソフトスイッチのため、マイコンの内部処理に少し時間がかかるためです)
	電源スイッチを「切」にするとコースのランプが 3 ヶ点灯する	●排水バルブが開いた状態で電源スイッチを「切」にすると、排水バルブを閉じます。この動作を知らせるためにコースのランプを点灯しています。
	電源スイッチを「切」にすると、「ブンブンブン」という音がする	●脱水中に電源スイッチを「切」にすると回転が停止したあと「ブンブンブン」という音がします。クラッチの切り換え動作をしているためです。
ふたロックについて	脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない	●ブレーキをかけ、槽が停止してからふたロックを解除します。
においについて	ご使用初期ににおいがする	●ご使用初期にモーターからワニス(絶縁剤)のにおいがすることがあります。これは初期的なもので、約 1 週間ほどのご使用で臭わなくなります。
	脱水中ににおいがする	●排水状態が悪い場合や、泡の量が多すぎる(洗剤の入れ過ぎなど)場合、脱水中のモーター負荷が大きくなり、においが強くなることがあります。
その他	初めて使用するとき排水ホースから水が出る	●工場の性能テスト時の残水です。
	スタートボタンを押してかくはん翼が回転しても、洗濯量と水量の表示が出ない	●外来ノイズなどの影響でセンサーが正しく検知できないためです。電源を一度切り、もう一度やり直してください。
	スタート後、動作しない	●洗剤などの投入を待っているか、クラッチの切り換え動作をしているためです。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保　証　期　間
お買い上げの日から 1 年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「一般ご相談窓口」(☞ **56**) の担当地域にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

51 ～ 54 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	全自動電気洗濯機
形　名	NW-6BZ
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。
●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

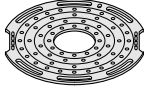
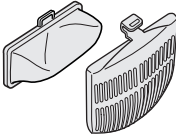
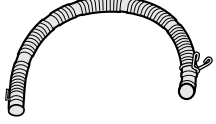
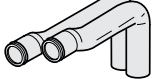
愛情点検	★長年ご使用の洗濯機の点検を			
	ご使用の際、このような症状はありませんか？	●脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。（ホース、水槽、給水つぎて） ●焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体に触るとビリビリ電気を感じる。 ●据え付けが傾いたりグラグラしている。 ●スイッチを入れても、動かないときがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●その他、異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。	ご使用中　止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

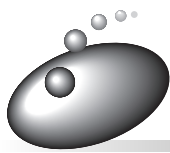
日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

一般ご相談窓口　**家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ**

担当地域	電話番号	所　在　地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌２条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5（日立家電上野ビル）
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町55（日立家電守山ビル）
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称、所在地などは変更になることがありますのでご了承ください。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格には消費税は含まれておりません。（価格は 2003 年 1 月現在）

■お洗濯キャップ（MO-F76） 希望小売価格 1,200 円(税別)	**■洗濯機用トレー（YT-1）** ● 結露による水滴から床を守ります。 希望小売価格 7,000 円(税別)
■糸くずフィルター （部品番号 NW-7BY-008） 希望小売価格 500 円(税別)	**■全自動専用設置台（UP-D2）** ● 本体を高くするとき、および防水パンの中に据え付けられないため洗濯機の脚を防水パンから外に出して、据え付けるときに使います。 希望小売価格 5,000 円(税別)
■Ｌ形給水つぎて （部品番号 PF-4100-029） ● 給水ホースが急に折れ曲がるような洗面台など、狭い所で使用するときに使います。 希望小売価格 390 円(税別)	**■付属ホースつぎて** （部品番号 PF-4100-630） ● 洗濯機専用の水栓がないとき、ワンタッチつぎてに市販のビニールホースを取り付け、庭に散水するときなどに使います。 希望小売価格 600 円(税別)
■フィルター(灰)(緑)セット （クリーンフィルター用） （部品番号NW-8S3-041） 希望小売価格 300 円(税別)	**■延長用排水ホース（約 80cm）** （部品番号 KW-50K1-023） ● 排水ホースの延長用に使用します。 希望小売価格 800 円(税別)
■ストレーナ （部品番号NW-60RS1-048） 希望小売価格 300 円(税別)	**■直下排水Ｌ形パイプ（HO-P5）** 希望小売価格 1,000 円(税別)
■ネット （クリーンフィルター用） （部品番号 NW-7S-057） 希望小売価格 300 円(税別)	**■洗濯槽クリーナー（SK-1）** ● 洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。 希望小売価格 2,000 円(税別)
■ポンプフィルター （部品番号 NW-7S-052） 希望小売価格 300 円(税別)	**■お湯取ホース(約 7m)** （部品番号NW-9S3-028） 希望小売価格 1,800 円(税別) ● クリーンフィルターは付いていません。
■お湯取ホース(約 4m) （部品番号NW-9S3-031） 希望小売価格 1,200 円(税別) ● クリーンフィルターは付いていません。	

● 上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

本 体

形　　　名	NW-6BZ
種　　　類	全自動電気洗濯機
電　　　源	100V、50/60Hz共用
標準洗濯容量 標準脱水容量	6.0kg （乾燥状態での布質量）
標 準 水 量	54L（「標準」コース）
標準使用水量	110L（「標準」コース）
消 費 電 力	445/505W（50/60Hz）
洗 濯 方 式	うず巻式
水 道 水 圧	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm^2}
外 形 寸 法	幅577mm×奥行555mm×高さ975mm
質　　　量	34kg

ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	40W（50-60Hz）	揚 水 量	毎分14L （全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき）
定 格 電 圧	DC 100V		
定 格 電 流	DC 0.42A	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名	電話（　　）　-
ご購入年月日	年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立 ホーム＆ライフソリューション株式会社

〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03)3502-2111

3-J8487-1
B3(C)